

昭和29年4月10日

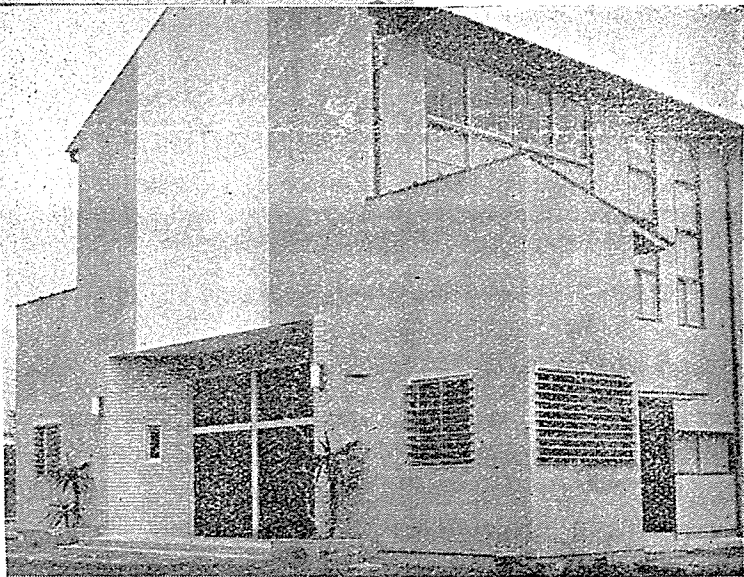
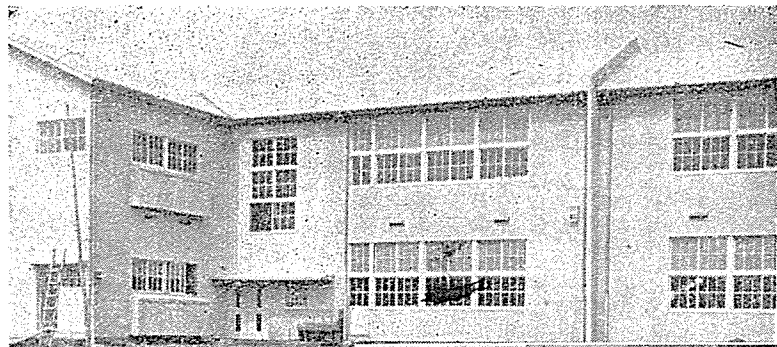


第150号

文京区お知らせ

文京区役所発行

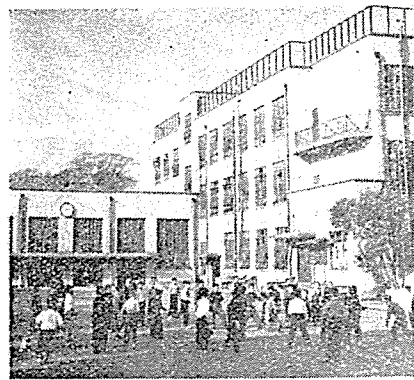
東京都文京区役所
東京都文京区同心町30
電話 小石川(92)1176
(毎月10日、25日発行)
編集 発行人
吉川喜助



待望の大塚・駒本小学校完成す

- 区内学齢児童の急増によつて区民並びに教育関係者等の強い要望に答えるため、その新築工場をいそいでいた大塚(大塚仲町四一)・駒本(駒込蓬萊町六八)の両区立小学校が三月三十一日竣工し、去る四月五日、両校合せて約四百二十名の新入児童を迎えて開校いたしました。
- なおこの両小学校の規模は次のとおりとなっております。
- 大塚小学校
敷地面積 一、一二五坪
延(建)坪 二二五坪
教室 八室
給食・図書・便所等各一室
 - 駒本小学校
敷地面積 九九七坪
延(建)坪 二三四坪
教室 六室
図書・応接・職員・衛生給食・小使・便所等各一室
- (写真は竣工した大塚、下駒本の両小学校)

立小学校の沿革(十七) 昭和的理科教育へ 蔵書六千部の図書館も 昭和小学校の巻



東京都の名庭園の一つである六義園のある本郷駒込の台地、大和郷の一角の岩崎邸が昭和初年一つの小学校のための校地として開校した。この学校が昭和校である。

この学校は、日本国の平和をあらはすように清潔な美しい校舎に、八百の児童と十五名の職員とが、建設の理想にもって昭和四年創立と共に新しい出発をした。昭和の時代に入つた時に学校が創立された意味で校名を「昭和」としたのが何うかはツマビラカでないがこの学校が歴史的な意味でこの昭和時代の地域社会の中で小学校教育にふさわしいセンスを心に植えつけた。新しい時期に生れた事は事実

この学校の校門を入つて職員室をのぞいてみてみると、職員室で遊ぶ子どもと、何かが明るの飛魚の様な力強さを感じるのも、この学校の創立時代に打ち立てた「現代的な感覚とスマートさ」の中からは生れたものかも知れない。

こうした環境の中からこの学校の職員と生徒は一つのかたまりとなつて「理科教育の研究」を強く進め、創立数年後には「理科教育研究指定校」として名を挙げ、一方学校視察教育にも力をそそぎ、ラジオ室の完備発展と学校図書館の充実を果して来た。中でも学校図書館は優秀な設備を誇るものであり、蔵書六千部と云われ有名であり、四月初めに大新聞に採り上げられた事は特筆できる。

その他、屋内体操場のスクリーン設備と各教室毎のラジオとか、かすかすの活躍があげられるが、人生五十年の半ばに立つたこの学校の将来が、教育目標にあるように、知と誠と実との上になつて、より以上この時代の科学的なセンスを身につけて、実質的な発展を得られるよう強く要望したいところである。

- ◎児童数 一、七〇〇名
◎卒業生徒 四、二四三名
◎歴代校長
- 赤ちゃんコンクール
本区21名が都審査へ
- 「子供を立派に育てよう」と児童福祉週間に伴い毎年行われる「赤ちゃんコンクール」の第六回は既報のとおり小石川保健所管内では三月二十三日及び二十五日に、本郷は三月十日に行われましたが、その結果次の二十一名が東京都審査を経て五月中旬に行われる全国コンクールに本区代表として出場できることになりました。
- ◎小石川地区代表◎
水道端一ノ二五渡辺 富子
丸山町 一 富島 栄一
武蔵町 三六 金子 静江
久堅町 五七 田村 晴美
〃 五一 東ヶ崎ひろみ
原町 一三 齊藤 幸忠
宮下町 三九 山口 繁
指谷町 一三〇 紺座正二郎
原町 一三 井田 隆一
白山御殿町 阿曾美恵子
◎本郷地区代表◎
千駄木町 三三 松本 秀一
丸山新町 一〇 島村 武
千駄木町 四〇 佐藤 和博
西須賀町 五 岡本 裕

- 北原忠右衛門、横川住市、熊谷精、萩原吉之、脊戸得三、別府武雄(現在)
- ◎教育目標
- 1 自主的に事を行う子
 - 2 親和協力する子
 - 3 合理的に事を処理する子
 - 4 情操のゆたかな子
 - 5 勤労をたつとぶ子
 - 6 保健に努力する子
- (小学校沿革おわり)
- 須賀町 七 道下 佳邦
天神町 一ノ六 大沢 一治
蓮葉町 二八 佐久間山美子
駒込坂下町 五 堀江 京子
森川町 一 川崎 郁子
丸山福山町 志村登代子
三組町 二八 今村 洋子
- 小石川 電報局便り
- 格安な電報編み
- 前号でお知らせした安く電報を打つ方法が好評をいただきましたので引續いてご案内いたします。
- 用件があまりお急ぎでなく翌日配達してもよいもの又は翌日配達した方が都合よいもの等は、お出しになるとき、翌日配達とお申しつけ下さい。料金は普通電報の五割安程度で一〇字まで三〇円、以上五字ずつごとに七円となっております。
- 迷子子電報相談
- 文京区ロク町何某さんという電報が来ました。第六天町のあたりを随分苦労して探しましたが受取人のお宅が見当つきません。

本は本郷図書館蔵書 小は小石川図書館蔵書

第二 門 歴史科学

中学生の日本史 西澤史夜話 森永 義彰 小本
フランス革命下(岩波新書) アルベールソベール 小
大人名事典 三 平見社 小
文化人名録 二八年版 日本著作権協議会 小
日本地理新大系五地誌 渡辺 光編 小・本

第三 門 社会科学

太平洋市長会議 安井誠一郎 小
平和の哲学(岩波現代双書) J・サマワイル 小
綱足を解いた中国(上) W・G・ハリーエット 小
山田坂二・小川修 小
憲法 読本 堀川兼太郎 小
日本経済史 今堀誠二 小
中国の社会講座 ヒューバーマン 小
社会主義入門(上) 岩波新書 栗田 賢三 小
社会主義と自由 栗田 賢三 小

文京区華道茶道連盟では来る四月二十四(土)・五(日)の二日間、午前十時より三時まで区役所三階議場に於て演奏会もかねた「花会」を開催することになりました。なお、花は区役所の一・二階窓口及び廊下要所等に花席を設けて広く一般の親鸞に供し楽しんでもらおうと云うことになっております。

文京区花会 が開かれます

文京区華道茶道連盟では来る四月二十四(土)・五(日)の二日間、午前十時より三時まで区役所三階議場に於て演奏会もかねた「花会」を開催することになりました。なお、花は区役所の一・二階窓口及び廊下要所等に花席を設けて広く一般の親鸞に供し楽しんでもらおうと云うことになっております。

(写真は卓球試合中)

本区生業資金貸付開始

申込は廿六日から廿八日まで

文京区生業資金貸付条例は既報のとおり、去る四月一日公布されたが、此の種貸付の諸準備が整い、区条例に基き第一回貸付事務を開始することになった。

この資金融資に対する公
示は、四月十九日より同二十
五日まで行われ、同二十
六日より二十八日まで三十
日間を申込期間とし、同三
十日より五月十四日まで
に、貸付申込者に対する調
査並びに貸付審査委員会の審
査及び決定が行われ、五月
二十一日に貸付金が交付さ
れることになっている。
この融資の対象となる借
受人の資格は既報のとおり
であり、その他の事項は
項は次のとおりとなつてい
ます。

- 一、貸付金額
百七十万円。
二、一世帯当貸付金額
五万円以内(但し特に区
長が認めたものは十万円
まで)。
三、貸付期間
五年以内(但し据置期間
六ヵ月を含む)。
四、利率
日歩二銭五厘(但し据置
期間中は無利子)。
五、返済の方法
月賦返還
六、保証人の資格
一 区内に引続き一年以上
上居住しているもの
二 区議会議員の選挙権
を有すること

白い羽根

日赤募金運動開始

街頭及び戸別で

期間 五月一日～三十一日

本区目標額 一、三八八、〇〇〇円

小石川地区 六八三、〇〇〇円

本郷地区 七〇五、〇〇〇円

婦人講座開講

青年講座も開講予定

第15期 成人学校は26日から

△講座

四月一日からの婦人週間
を期して、区教育局主催の
一般・職業婦人の生活の向
上と合理化を目的とする本
区婦人講座は、去る十二日
より十五日まで、区立第三
中学校において、左記のよ
うに充実した主題のもとに
開催され、多大の盛果をお
さめました。

日	曜	内 容	講 師
四、二	月	妻の生きかた	評論家 古谷綱武
一、三	火	春の総料理	津田信二
二、四	水	職場と家庭の美	津田信二
三、五	木	あせな家庭	津田信二

△成人学校
区民一般の教養、趣味、
生活の向上を図るため開設
しており、成人学校の
第十五期は、区立第二中学
校において二十六日から
六週間に亘り、毎日午後六
時より七時三十分まで開
講する。

文京区役所厚生課 (二階七番)

毎週午後一時～四時

法律相談

相談日が変わります

担当弁護士
昇護士 島山先生
加藤勝山先生
石水田孝之先生
石水田孝之先生
石水田孝之先生

区議会の動き

各種委員会概要について

◎厚生委員会(四月十三日)
区役所に於て開催
文京区生業資金貸付業務
開始について所管課長から
貸付案内(各掲載板に公示
するもの)案について報告
があり、各委員から希望の
開陳があつて、特に案内書
中に貸付総金額を明示する
こと外一点については解決
し易いよう考慮の上研究善処
を要望してこれを容認した。
生業資金貸付事務予定、
貸付案内公示、四月十九日
より二十日まで
貸付申込受付、四月二十六
日より同二十八日まで
調査期間、四月三十日より
五月十二日まで
審査委員会、五月十三日よ
り同十四日まで
決定公示、五月十七日
(申込者には採否にかか
らず通知する)
貸付請求、五月十八日より
同二十日まで
貸付、五月二十一日
なお、小石川町二丁目所
在の不法建築物の処理要請
について、陳情経過につい
て委員長から説明があり、更
に福祉事務課長から促進運
動の現況について議長並に自
治拡充委員長から説明があ
つた。
◎区有地施設対策委員会
会理(四月十五日)区役所
に於て開催
伊藤助役並に所管石橋財
務課長から春日町区有地の
地現況について説明を聴
取、区長から同地は現在で
は都心唯一の交通等環境に
恵まれた大地であるから
これを一団として有効適切
な活用を期したいと希望
の開陳があつた後、各理事
からこれに對し意見の開陳
があつた。
◎区有地施設対策委員会(四
月十五日)区役所に於
て開催
伊藤助役並に所管石橋財
務課長から春日町区有地の
地現況について説明を聴
取、区長から同地は現在で
は都心唯一の交通等環境に
恵まれた大地であるから
これを一団として有効適切
な活用を期したいと希望
の開陳があつた後、各理事
からこれに對し意見の開陳
があつた。

曜	日	科 目	内 容	講 師
月	木	茶 道	裏千家	日本茶道 学教授 猪熊 系憲
火	金	料 理	西洋料理	高梨知世子
月	水	書 道	書論、実技	日本書道 研究会長 田中 金峯
月	木	哲 学	真理の姿	助教授 難波 宏至
火	金	絵 画	デッサンと 色彩	近藤 洋二
火	金	時局解説	政治、経済、 社会、産業、 経済、労働、 環境、文化、 スポーツ、 国際関係、 その他	半谷 信雄

本年第一次
保安官募集始まる

志願者は 区役所へ

将来地上自衛隊の任務を
果たす保安隊員の本年度第一
次募集が、四月十二日より
五月十一日までの一ヶ月間
に亘って行われます。募集
要綱は、大要次のとおりとな
つています。
一、志願資格
(一)昭和四年四月二日よ
り同十一年四月一日まで
に生れ、原則として独身
で家庭と勤続に支障な
く、心身健全なものである。
(二)新制中学卒業程度以
上の学力を有するもの。
(三)試験期日及場所
(四)試験は来る五月二十
五日(火)から六月一日
(火)までの六日間、簡便な筆
記試験と面接及び身体検
査が行われます。
(五)試験場所は、練馬駐
とん地部隊(練馬区北町)
並びに東京都新宿区生活
館(新宿区新宿一五)
或は板橋労働会館(板橋
区板橋町八丁目)で行わ
れます。

東京都建設資金貸付

申込は五月十四日まで

このたび東京都では、民
間における住宅の建設を促
進するため、現在真に住宅
に困つてゐる方で相当の力
があり、自ら、向心力で建設
に建設する条件で住宅建設
資金の貸付申込を付けてお
り、その要領は次のとおり
となつてゐます。
一、申込方法 東京都建設
局総務部企画課へ建築確認
設計書と申込用紙を添えて
提出する。

一般の方へ

都公報御購読は

東京都公報は昭和二十八
年一月から一般有価証券
として、購読期間が三月三
十一日まで満了となりまし
たが、昭和二十九年度も引
きつて購読願ひます。
申込方法は、千代田区丸
の内三ノ一(東京都総務局総
務部文書課(20)三〇四)え
直接申込み(為替等可)。
区役所、支所内の金庫窓口
か、税務事務所出納窓口の
いずれでも可。

アメリカン・カーニバル
に使用させた結果
後楽園スキー講習に使用
させた結果
敷地内鉄筋コンクリート
建築物を大蔵省より買収の
件
その他

これに関連して、森岩太
郎君から同区有地の一部
不法占拠者に対する土地明
渡し請求事件提起について
説明があつた後、各委員
より種々質問及び意見の開
陳があり、区長からも同地
の将来の運営については環
境に恵まれた都心部唯一の
宝庫として有効適切な活用
を期したいとの意見の開陳
があり、これを踏まえ、更に
資料を集めて具体的な方策を
研究することを申し合せ散
会した。

厚生だより

駐留軍事故補償

請求をされる方々
駐留軍関係より何らかの
損害を受けた方々に対する日

金庫窓口で、東京都公報の
最後の頁の購読申込書又は
窓口の備付けの申込書に料
金を添て下さい。購読料は
一年度分(一部につき二〇四
円、一年未満月一七〇円)
の月割計算となつてゐます。
なお同公報は、都の行政
組織、財政、税務、民生、
衛生、労働、経済、土木、
建築、公営企業、公安、教
育、選挙等部の行政全般に
わたつて都民に開陳の深
い条例、規則、告示、公告
など登載して公表されてい
ます。

米行政協定第一八条に基
き、事故補償の事務は、三月末
日までは区役所厚生課にお
いて処理されておりましたが、
このたびは事務の簡素化
と速決を図るため、区役所
事務は廃止され四月一日よ
り同事務の処理は一元的に
東京都調達局(東京都千代田
区神田岩本町三八電話六
五六二二)で執行すること
になりました。

なお、この事務は個々の
事案解決にあたり、対軍関
係折衝を要し非常に困難で
あり、その上国民感情を伴
う重要な業務であり、ま
で、東京調達局ではみなさ
んの御理解、御協力を願つ
ております。

二、貸付戸数 一五〇戸
三、借受資格 (一)建築資金
の七割強の資金用意があり
都税・区税を完納しており
自分で住むか或は賃貸住宅
を建てようとするもの。
(二)住宅組合 (三)会社その他
の法人
(四)新築住宅 (一)一戸に
き床面積が八・五坪以上三
〇坪まで(同長屋建及び共
同住宅は一戸がその該当す
るものでない)店舖その他の併
用住宅は併用部分が床面積
の二割の一で住居部分がの
に該当するもの。
五、資金の額 (一)建物は標
準建築費坪当三三、〇〇〇
円(二)土地は坪当一〇、〇〇
〇円(三)土地は坪当一〇、〇
〇円(四)土地は坪当一〇、〇
〇円(五)土地は坪当一〇、〇
〇円(六)土地は坪当一〇、〇
〇円(七)土地は坪当一〇、〇
〇円(八)土地は坪当一〇、〇
〇円(九)土地は坪当一〇、〇
〇円(十)土地は坪当一〇、〇
〇円(十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(四十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(五十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(六十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(七十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(八十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(九十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百〇九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百一十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百二九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百三十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百四九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百五十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百六九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百七十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百八九)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(一百九十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百〇九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百一十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百二九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百三十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百四九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百五十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百六九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百七十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百八九)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(二百九十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百〇九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百一十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百二九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百三十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百四九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百五十九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六七)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六八)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百六九)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十一)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十二)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十三)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十四)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十五)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十六)土地は坪当一〇、
〇〇円(三百七十七)土地は坪当

昭和26年5月10日



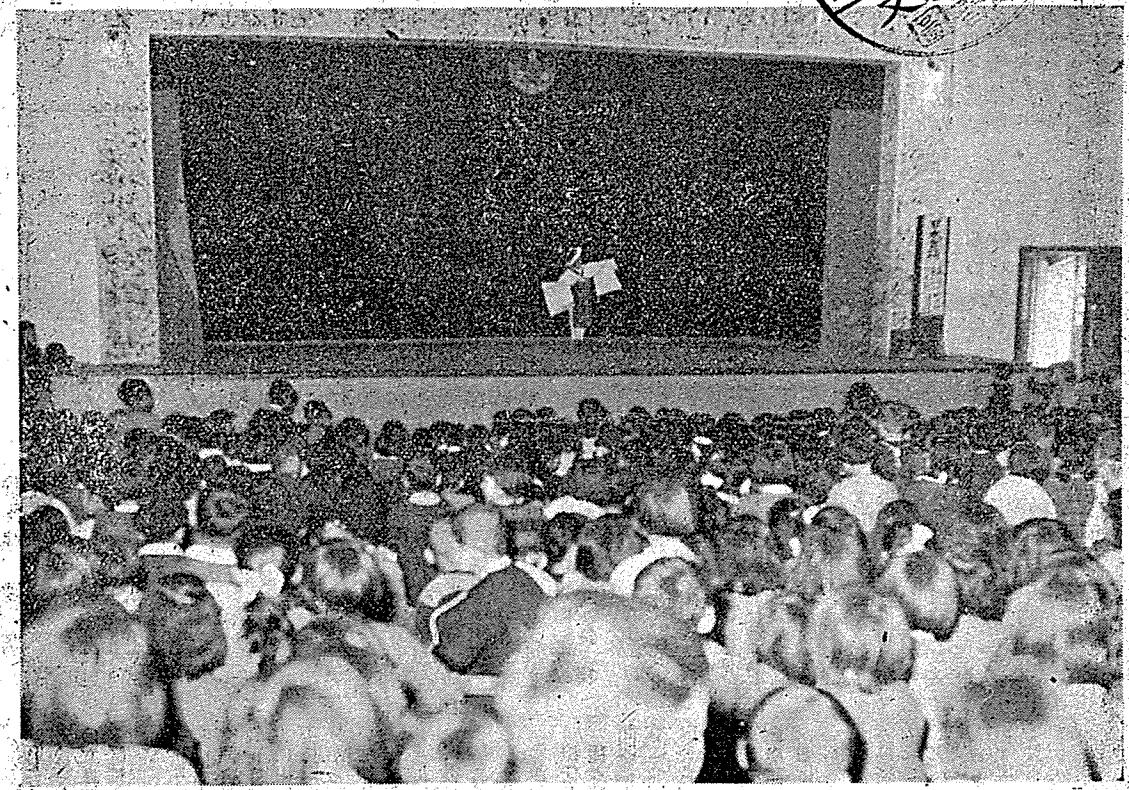
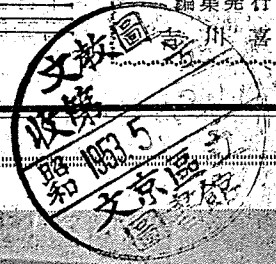
第152号

文京区お知らせ

文京区役所発行

東京都文京区役所
東京都文京区同心町30
電話小石川(92)1176
(毎月10日、25日発行)

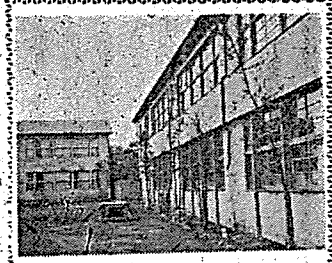
編集発行人
川喜助



「今日は僕等の日」 本区「小供の日の集い」開催さる

春の空高く鯉が舞い、それを仰ぐ生き／＼とした輝く喜びに満ちた小供たちの将来に幸あれかしと眺める大人たちが、小供を生命ある尊い人間として健やかに育てようと誓い、祝う五月五日の「小供の日の集い」が、本区では、区役所・区教育委員会・文京福祉事務所・文京区福祉協議会・区内各種団体並びに四警察署等共催のもとに、午前十時から柳町、関口台町、湯島、昭和、午後二時から明化、窪町、誠之、汐見等各小学校を会場として、区、区教育委員会、各主催のあいさつ、のち、余きようとして映画や、日本舞踊及びバレエ等が続いて上演され、心ゆくばかり、各会場にあふれた小供たちの喜びの姿に祝福を送り、なごやかな雰囲気の中に幕を閉じました。

(写真は小供の日の集い会場で)



情操豊かな人間創造へ

本区立中学校巡り(Ⅱ)

二中の巻

都立工業高校を仮校舎として発足し此処に満七年を迎えた。昭和二十五年七月に校舎の一部が落成し翌二十六年十二月に第二期工事が完成して全員が現校舎に収容されるに至った。学級数は創立当初の五倍即ち一五学級に生徒数は八四一名と年々増加の一路を辿っている。今年度になつて更に教室の不足を生じ二学級一三〇名の生徒が元町小学校に同居するの止むなきに至った。

学習活動は生徒の自主的に待つという考えから教育目標は「私たちの目標」として次の事がかけられている。

(A)自分の成長を楽しむ人にならませう。
1 希望をもつて明るく生活する。
2 よく考えて実行する。
3 進んで知識を求めよう。
4 情操豊かな美しい生活をする。
5 健康なからだにする。
(B)みんなの幸福を考えよう。

生活指導の徹底に重点を置くことは勿論であるが同時に教職員の研修に強い関心を執っている。教育技術の研鑽に教職員の広い教養に懸命の努力をしている。

そのあらわれとして幸にも都教育庁から理科教育振興法による予算の補助を受け、たので理科備品の充実を図ると共にPTAの協力を得て天文測候所と気象観測所を設置した。又各週水曜日には生活指導研究会の他に教科指導研究会、教職員研修日として一般教養を高める会、趣味の会、同好会等を設け活動している。尚毎週火曜日には学校運営委員会を設け学校教育の全般に亘り討議研究し翌水曜日の職員会に図り実行することにつとめている。

二中の特徴とも云えることは教職員が一糸乱れずよく和合していることである。創立以来の校務主任が献身的努力を払つて校長をよく補佐しカミソリの異名のある頭脳明敏さを以てよく教職員の頼め役として、仍き学校運営が順々民権的な歩みが続け職員室の空気がいつも春風駉々たる雰囲気包まれている。是に加えるにPTAの学校に対する信頼が絶対的である許りでなく又実によく学校に協力している。

春の……

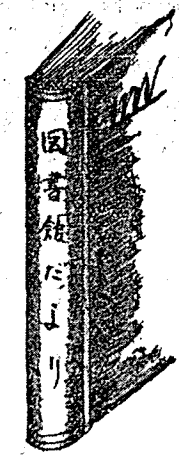
各種行事お知らせ

●区内史跡巡り●
後楽園他十九ヶ所を毎年二回、文京区教委で行っている区内史跡巡りは、毎回希望者が定員をはるかに上廻り、文京区民としての社会文化的な認識と教養とを植付けることに、大きな成果をあげておりますが今年度も、「二十九年度第一回区内著名史跡めぐり」として、十一日午前九時半区役所前集合の後、大型バスに分乗して十時出発、後楽園を初め、前回りより四ヶ所増した区内十九ヶ所の有名史跡を、講師金山正好氏の説明に耳を傾け乍ら、巡

●春の謡曲大会●
文京区役所並びに教育委員会及び区謡曲連盟では、来る十六日に指ヶ谷町の児童会館に於て本年度春季謡曲大会を開催することになりました。

●春季区排球大会●
が開かれます

区教委では来る五月十六日午前九時より(雨天は二十三日)区立第八中学校々庭並びに科学研究所化研コートに於て本年度第一回排球大会を開くこととなり



ました。区内居住者又は通勤者の多数申込を希望しております。

◇P・T・Aに成人教養を◇
PTA講座開講予定
文京区教委では、本月或は来月中旬にPTA連合会と共催のもとに、PTA講座を開く予定になりました。これはPTAという一つの団体を通じて、教育関係者等に対し、より以上の成人教養を植つける意識を持つもので、各教育関係方面より期待が寄せられております。

優良図書紹介 (内は所蔵館名)

1. カナダの土、アメリカの友 田中耕太郎著 朝日新聞社
最高裁判所長官の要職にある著者が、昨年夏四十五日に亘り、米加兩國を遍歴した時の日記である。旅中の見た事聞いた事を断片的に綴つたものだが、著者の眼界の広さと深さがうかがわれる。(小石川)

2. 蕃地 坂口禰子著 新潮社
新人坂口禰子の初の創作集。第三回「新潮社文学賞」を勝ち得た「蕃地」の外「ピッキの話」「霧社」の二編を収める。三編共台湾の蕃地に取材したもので著者の力備は確かである。(小石川・本郷)

3. 純愛三十年 斎藤茂吉の手紙 杉浦翠子編 折口書店
「あらたま」の著者であり、あららぎ派の指導者である茂吉が、三十年間にわたつて愛弟子杉浦翠子におくつた手紙を収録する。私信の一つ一つに編著者の思出と解説が附されている。(小石川)

4. 世紀の遺書 異端遺書編纂会
中国、ビルマ、果敢、暹羅其他東亞各地で戦犯として処刑された旧日本軍人の父母妻子兄弟に残した七〇〇余篇に及ぶ手紙、日記録の集大成である。彼等の真の叫び、訴えが綴り込まれ、読む者をして悲憤を禁じ得ないものがある。(小石川)

財政事情

文京区告示第十号
東京都区文京区財政事情の作成および公表に
関する条例(昭和二十三年六月文京区条例第
七号)に基づき財政事情を次のとおり公表す
る。

昭和二十九年五月一日

東京都文京区長 井形卓三

一、まえがき

昭和二十八年年度の文京区
の財政事情については、昨
年十一月一日の公表におい
て年度当初から九月末日ま
での年度上半期の財政事情
を報告したのでありますが、
今回さらに十月一日から
昭和二十九年三月末日まで
の年度下半期の財政事情に
ついてその概要を報告しま
す。前回の公表において説
明したとおり、昭和二十八
年度においては都区財政調
整の解決をまつて積極的施
策を伴う財政の運営を急務
としておりましたが、その

二、収入および支出の概況

昭和二十八年九月末日現
在の予算総額は一般会計と
特別会計を合わせて四二
九、二二九、六〇〇円に達
したことは前回の公表にお
いて説明したとおりであり
ます。
下半期においては十月以
降十二月、一月、三月の四
回にわたり職員給与費、片
倉改修費、諸料金追加経費
道路維持費、災害復旧費、
公園施設費、燃費道路復
旧費、六三制整備費、新設

予算総額は第一表に示す
とおりであります。昭和二十
九年三月末日現在における

第一表 昭和二十八年年度最終予算額

科目	九月末日予算額	追加更正額	三月末日予算額
一般会計	四二九、二二九、六〇〇	(三、七五〇、〇〇〇)	四三三、〇〇〇、〇〇〇
特別会計	三、七五〇、〇〇〇	(一、〇〇〇、〇〇〇)	二、七五〇、〇〇〇
合計	四三三、〇〇〇、〇〇〇	(四、七五〇、〇〇〇)	四二八、二五〇、〇〇〇

次に昭和二十九年三月末
日現在における収支の状況
を説明します。

(一)一般会計について
収支総額は
収入総額 四三三、〇〇〇、〇〇〇
支出総額 四三三、〇〇〇、〇〇〇
差引残額 〇(八、九三三、六四三)

収入については、右の数字
は三月末日現在における執
行の状況であり、五月末日
の出納閉鎖期日までは収
支ともさらに相当額の動き
があるものと思われま
す。各科目の予算額ならびに
収支の状況は第二表に示す
とおりであります。

歳入については、歳入
収入総額は、一般会計に
対して八・七%の収入率
を示し、昨年同様に比べ低
率であります。これは六三制
整備費としての都支出金の
大半が未収入となつて、関
係であります。予算総額の
六六・一%を占める特別区
税の収入率は九六・七%で
順調な成績を示し、出納閉
鎖期日まではさらに向上
するものと確信するもので
あります。特別区税に次い
で予算総額の二〇%を占め
収入率二二・四%の都支出

は全額収入されるものと思
われま。その他財産収入等
は区の自主的財源であつて
収入確保に努力した結果、良
好な収入率を示しています。
次に歳出について、一般会
計と支出総額は、予算総額
に対して七九・五%の執行
率を示していますが、出納
閉鎖期日までは相当額の
支出が予定されますので、そ
の執行率はさらに上昇する
ものと思われま。
予算総額の三九・八%を
占め第一位にあるのは教育

第二表 一般会計

科目	予算額	収入率	歳入	歳出	差引
一般会計	433,000,000	87.5%	433,000,000	433,000,000	0
特別区税	325,669,800	96.7%	325,669,800	325,669,800	0
都支出金	98,553,700	22.4%	98,553,700	98,553,700	0
その他	8,776,500	100%	8,776,500	8,776,500	0

(三)特別会計について

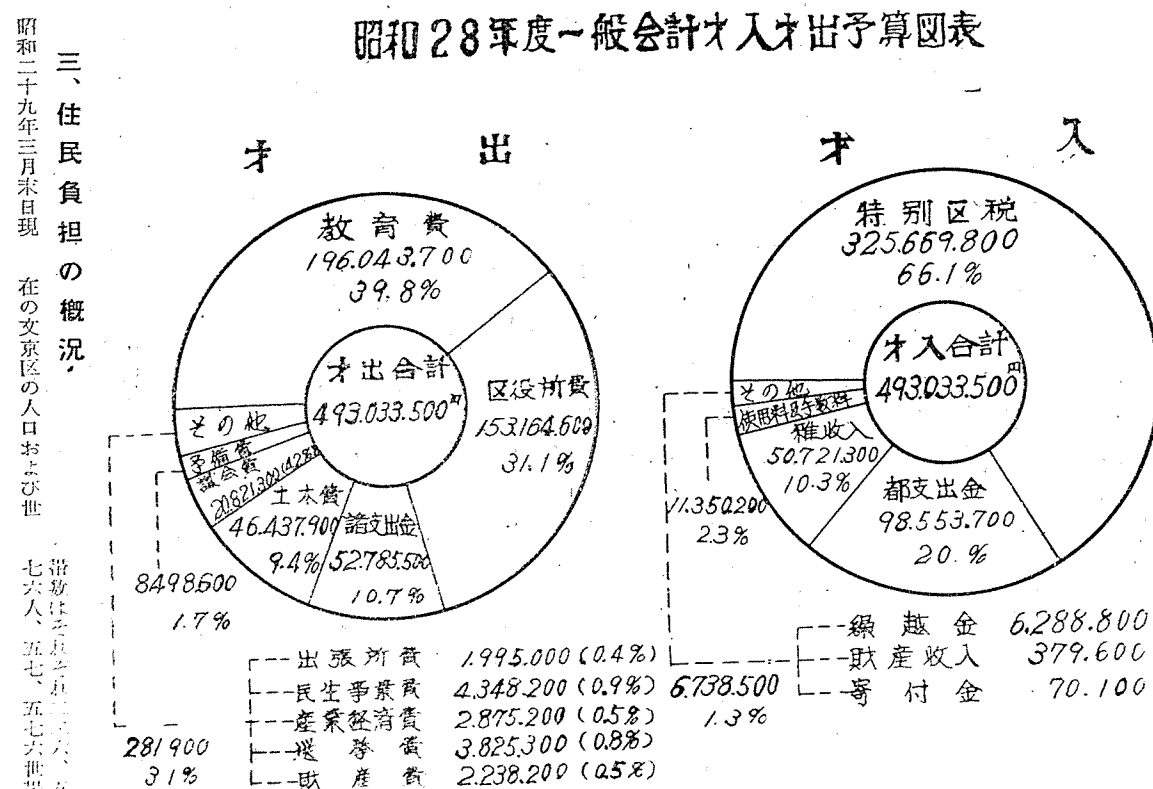
区営公営質屋の経営に要
する経費を計上したのであ
る。

第三表 特別会計

科目	予算額	収入率	歳入	歳出	差引
特別会計	2,750,000	100%	2,750,000	2,750,000	0
質屋	2,750,000	100%	2,750,000	2,750,000	0

成績を収めています。

昭和28年度一般会計才入出予算図表



三、住民負担の概況

昭和二十九年三月末日現在、在の文京区の人口および世帯数は、七六八、五七五、七六六世帯

昭和29年6月10日



第154号

文京区お知らせ

文京区役所発行

東京都文京区役所
東京都文京区同心町30
電話小石川(92)1176
(毎月10日、25日発行)
編集発行人
吉川喜助

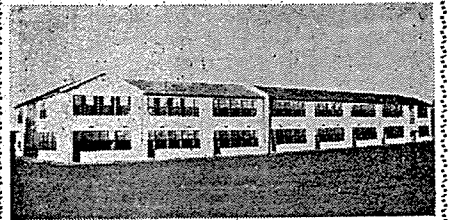


先生ガンバレ!

区立小学校教員野球大会

区立小学校教員としての
体育研究と、教員相互の親
睦を図る目的の、区役所及
び同教育委員会主催「区立
小学校教員軟式野球大会」
は、五月三十一日より新設
の仮設野球場で、各校児童
たちの自校の黄色い声援
に迎えられ、盛大に繰り展
げられております。
(写真はゲーム中の明化・
関台岡小学校)

(4)



「正しく強く、美しく」

区立中学校巡り(Ⅲ)

三 中 の 巻

歴史の古い小石川高等小
学校を前身とする三中は、
金富小学校に吸着の声を挙
げて満七年を迎えた。創立
当初、分校を小石川高校、
柳町小学校に設け、昭和二
十六年十月、安藤坂上の三
井邸跡に現校舎を持つに至
った。富士を一望の下にお
さめるこのすばらしい環境
は都内唯一。生徒数も年々
増加の一途を辿つて一五三
〇名を数え、今春、第四期
工事として四教室の増築が
完了、区内では一番大きい
中学校となるに至つた。
教育目標は、
1 お互に人格を尊重し合
い真理と平和を愛する人にな
りましょう。
2 社会を理解し明るく元
気に働く人になりましょう。
3 責任を重んじ寛容な態
度で正し事に進む人にな
りましょう。

最高は高校進学

＝ 中学卒業者の進路状況 ＝

進学、就職、家庭と、それぞれ
明るい門出をした、本区立中学卒
業者のゆくえは、大要下記のとお
りとなりました。

区分	性別	男	女
総 数		1,238 (人)(%)	1,001 (人)(%)
高等学校		827 66.9	635 61.7
定時制高校		153 12.4	94 9.1
就 職		205 16.5	249 24.2
家 庭		45 3.6	49 4.8
其 の 他		8 0.6	2 0.2

4 心も体も健全で人々の
幸福を考える人になりまし
よう。
5 知識技能にすぐれた科
学的生活をしていく人にな
りましょう。
とかかげられ、この目標
に向つて教師と生徒が一体
となつて常に明るく、力強
く邁進している。
教員数は四二名、その自
主性によつて職員室は常に

明朗で「研修なくして教職
の遂行なし」とのモットー
をもつて山積する用務を一
つ一つ片づけつつ常に絶え
間ない研究の上に毎日の指
導をつづけている。教科面
の充実ももとより学校内に
於ける生活指導にも重点が
置かれ、「正しく、強く、
美しく」の校訓のもとによ
りよい校風の育成に努力し
ている。生活学習である特
別活動はあくまで生徒の自
主的活動を促進し、各生徒
の個性と素質を最大に発揮
するよう努力し、教師の要
求する一線に画一的にひき
こむことをつしんでい
る。従つて各クラブの活躍
はめざましく野球、水泳、
ビンボン、吹奏楽、音楽、
演劇、習字等と文京三中の
名を都内に響かせている。
併し此の校にも悩みは免れ
ず、特別教室の不足、運動
場の整備、校舎の破損修理
教材教具の不備と数々あ
るが、区議会副議長の築谷
盛一氏を会長とする熱心な

PTAの活潑な援助と区当
局の御尽力によつて日一日
と光をみだしてきてい

一位は九中に
立中学教員野球大会
区立中学では、区役所・
教育委員会主催のもと、区
立一中に於て五月二十九日
午後一時より「区立中学バ
ンボール大会」を開催、お
互いの教員たちの応援の
中で楽しいゲームを展開
一位は九中、二位三中、三
位は同点で六中及八中がそ
れ／＼入賞しました。

◎区民映画会
が開かれます◎
文京区役所及教委では区
民の情操教育と慰安のため
日本映画「稲妻」及び「ニ
イス、マンガ等」をもつて六
月一ばい区民のための映画
会を開くことになりました
なつております。
八日 千駄木小学校
九日 駒込坂下町医大
十日 沙見小学校
十一日 香町交差点広場
十二日 根津小学校
十三日 湯島小学校
十四日 真砂小学校
十五日 丸山福山町児童
遊園
十六日 窪町小学校
十七日 林町小学校
十八日 関口台町小学校
十九日 首領八丁目広場
二十日 大塚坂下遊園地
二十一日 戸崎町無量院
二十二日 柳町小学校
二十三日 初音町えんま境

新刊図書紹介 (内は所蔵名題)
5. うまいもの一多田鉄之—現代思潮社
日本、西洋、中華各料理者、菓子屋、すし屋、そばや、
のみや、その他東京中のうまいものを食はせ飲ませる店
百数十軒を紹介。巻末に店の住所、電話番号、代表者氏
名を掲げる。(小石川)
9. 追はれる女—平林たい子—毎日新聞社
東亜各地の麻薬業者と手をとり、東京に大がかりな地下
組織を持つヘロイン密売業者を描く。全篇スリルに富
み、敗戦後の日本の暗黒面をみせる。(小石川・本郷)
7. 日本文壇史(一)—伊藤 整—講談社
全六巻の内の一巻二巻。第一巻は近代日本文学の播種期
より明治十四年まで、第二巻は明治十五年から明治末期
、泉鏡花や徳田秋声の登場までの文壇の歩みを述べる。
(小石川)
8. 啄木歌集研究ノート—岩城之律—第二書房
啄木短歌の解釈と鑑賞に幾多の新説を提出した著書。啄
木の旧友金田一京助、土岐善麿の両氏も推薦されている
(小石川)
6. 愛は死をこえて—ローゼンバーク夫妻著 山田晃訳—光文社
原子爆弾の機密をソ連に提供したかどで死刑に処された
ロ夫妻が獄中で交はした手紙、未知の人より手紙に対
する返信、大統領への手紙等を収録、全篇を貫くものは
無実の信念であり、愛の切々たるものである。(本郷)
10. ローゼンバーク事件—S・A・フラインバーク著
田中融二訳—法大出版局
これはロ夫妻のスパイ事件を真実とする立場から、事件
を虚構であるとする者への反論であり、共産主義者への
批判の書である。(小石川・本郷)

れる新作料理の発表等をする。「台所会議・わが家の自慢料理コンクール」が、来る六月三十日午前九時半から新宿区新宿文化会館（御苑入口）で開かれます。

なおこの会に聴講なさりたい方は、なるべく団体でまとめて右普及会まで十円添付の上お申込みになれば入場券が送付される事になっています。

昭和29年6月25日

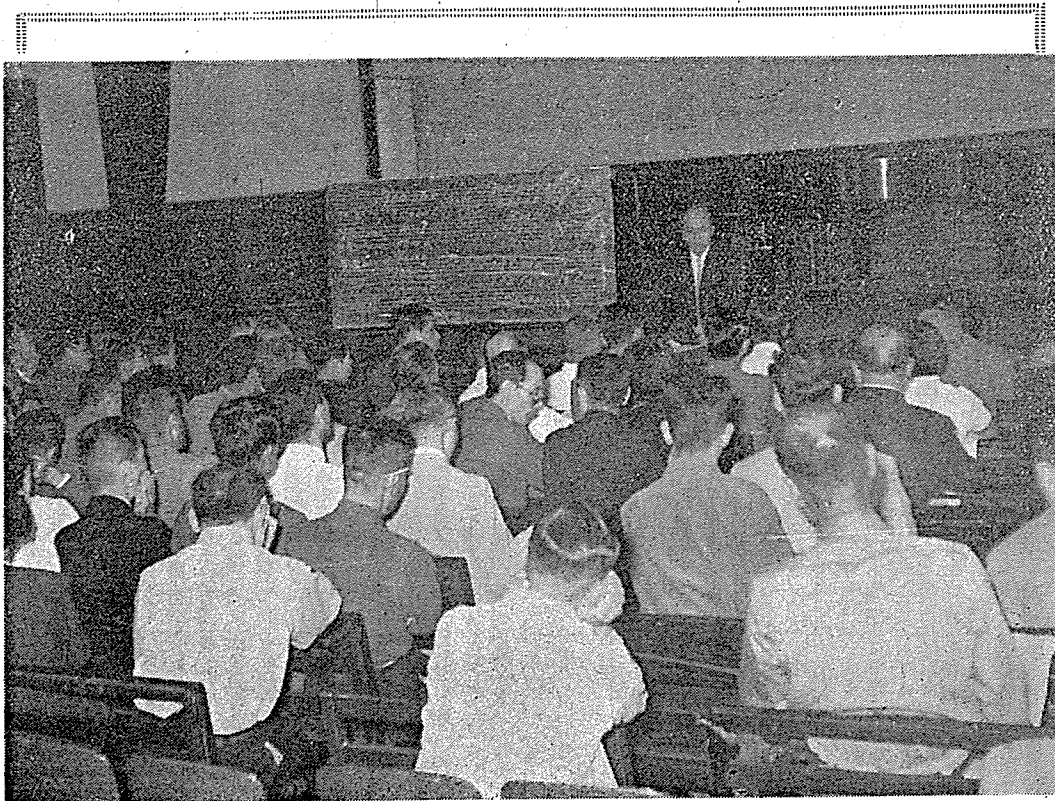


第155号

文京区お知らせ

文京区役所発行

東京都文京区役所
東京都文京区同心町30
電話小石川(92)1176
(毎月10日、25日発行)
編集発行人
吉川喜助

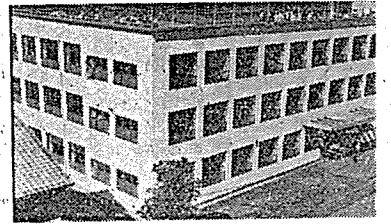


中小企業に一助を

青色申告講習会開く

本区中小企業における経営の合理化と納税の適正化を図るための小石川青色申告会主催、区役所及び小石川税務署後援「青色申告と改正税法講習会」は、去る十八日午後二時より、京華学園講堂に於て開催され、(一)改正税法(予定納税制度)について、(二)青色申告と改正税法について、(三)青色申告の特典とその活用について等税務署職員担当の充実に講習が行われた。

(4)



"清く明るく、たくましく"

区立中学校巡り (Ⅳ)

四 中 の 巻

本郷支所の角を東大電門の方へまがるとすぐ左手にそびえ立つ三階建白壁の鉄筋校舎、これが四中の姿である。七年前の創立当時は、元町小学校に一年二ヶ月、湯島小学校に四年二ヶ月と流れあるき、最上敷地さえ定まらず、最も哀れむべき中学であつたが、一昨年九月、元の本郷小学校跡に近代建築様式を採り入れた新校舎が竣工し、今では都内稀にみるモデル校舎としてその名が高い。

生徒は湯島の卒業生と元町の卒業生の一部と、その他を加えて七百を越え、これを職員二十六名がガツリと手を組んで学校内外の指導に当たっている様は、まことに水も漏さぬのやうなもので、感銘が深い。その目指す所は社会に貢献し得る民主的な社会人の育成にあるらしく、教育目標

にもそれがよく窺われる。曰く、一、自分の考えをはっきりあらわそう。
一、他人の意見をよく聞く。
一、責任を重んじよう。
一、進んで協力しよう。
一、働くことがすきなう。

なお面白く感じたことは、学校生活の運営は出来るだけ生徒自身の手で自主的に行われるという。従つて必然的に生徒会活動が活発である。生徒会には風紀、美術、出版、図書、運動銀行、購買の部があり中央委員がこれを統制している。すべての禁則も学校側からは之を示さず、生徒会と取りあひしで決議し之を取締り執行しているという。

教師達の研修意欲も旺盛で本年度は合同研究として四項目、個人及グループ研究として九項目余の問題をとりあげ熱心に研修を続けている。生徒もまたクラブ

新築落成並開校式

6月24日 午前10時
大塚小学校
6月24日 午前10時
駒本小学校

活動にめざましい活躍を示している。この立派な校舎全校一つにガツリ組んだスクラム、こうした思ひのたぎる気下の四中にもやがて前道路の騒音である。東大病院に近接しているが、狭い道路をひっきりなしに往来する自動車の騒音は相当なものである。本富士署の熱心な協力があつても依然として騒音は絶えない。騒音防止という事は最近、都内交通関係者も騒音防止に腐心している。一中学校がここにもあることを銘記していただきたいものである。

区営プール

七月十日より

本区営の小石川竹早公園の一般公開は、七月十日から九月五日までとなつた。料金は昨年と同様一回当り一〇円、時間は朝九時から夕七時まで、一日を七回に分け、特に天気のよい日に限り夜間七時から九時

までの二時間も入場出来ることとなっている。なお一日から九日までは区立中学生の水泳講習に当てることとなっている。

一位は眞砂小に

文化団体 野球大会

去る五月三十一日より区教員の体育研究と、相互親睦を図る目的で区、区教委主催で開催した区立小中学校教員軟式野球大会は一位眞砂、二位指ヶ谷、三位蔵之、湯島小学校、中学校は一位一中、二位八中、三位六中及び七中とそれぞれ入賞した。また、五月三、六、月六・一〇の三日間行はれた区文化団親睦野球大会も一位、文京文化会、二位沙見台、三位は上動坂青年会及び愛泳会と決定した。

立中学教員

卓球大会

区役所及び区教委では、明二六日、午後一時半より区立第五中学講堂で区中学教員卓球大会を開催するがこれは、中学校保健体育科における球技研究と教員相互の親睦を目的とするものである。

石川電報局便り (17)

次のような新しい特殊取扱が出来ましたからお知らせ致します。
送付のお取扱い
みなさまの電報が配達局

図書館だより

新着図書の中から

○学制八十年史 文部省編
本書は明治五十年学制公布以来昭和二十七年八月に至る八十年間の教育の歩み、制度を中心として概述したもので、本文と資料編の二部から成つてゐる。

○堀辰雄全集 第一巻第二巻、小説篇新潮社(小石川)
全六巻の内、第一巻、西欧の知性と日本の抒情を見事に融和させた「聖家族」「風立ちぬ」外六篇、第二巻は、「かげろう日記」「蜆拾」「晩夏」「菜穂子」「曠野」を収録。

○現代文学風土記山本健吉著河出書房(本郷)
郷土から生れた作家、評論家、詩人、歌人、俳人等すべての文学者のすぐれた作品をその風土と結びつけて描出する。

○小さな町、小山清著 筑摩書房(小・本)
小さな町々に住むだれかれと、主人公のふれあいを美しく描き読者の胸に迫る。

○片隅の人生、増田義郎著 三笠書房(本)
南国の陽の下、永遠に波打つ海辺に追いつめられた男の幻滅と虚無の人生を描く。

○人間の歴史 第四巻、安田徳太郎著、光文社(小・本)
人間が野生の動物を人間の仲間に取り入れたために、人間の生活や社会がどれほどのびたかの歴史。

○阿蘭陀まんざい、鈴木信太郎著、東洋館(小)
挿絵一六〇図を埋め込んだ随筆集。著者は画家。

○思想と人生、岡邦雄著 文理書院(本郷)
新しい歴史的社會創造に生きようとする人々の為めの人

へ着信されましたものの確認またはいろいろの証し資料等の便に供するために、電報発信のさい予めお申込みされますとご請求に応じまして配達局に着信した電報の字をお手許にお届け致します。
取扱料金は二十五円です。
取扱料金は無料です。

○着信紙作成のお取扱い
この取扱いは、前項と同一の趣旨によるものですがお手許に直接お届けすることなく配達局において電報写を作成しておきまして着信した日から三十日間保存しておきます。

云う形式で青年の問題をとり上げている。
日本民謡詞華集―町田嘉章編―未來社(小石川)
北海道から旧沖繩地方までの、節が面白く一般に愛好される民謡を、集録し解説してゐる。一部には衆謡もついている。但し昭和初年から夥しく作られた所謂「新民謡」は除外されてゐる。これは寧ろ流行歌と云うべきである。
冗談の千一―三木鶴郎著―駿河台書屋(本郷)
政治のキ―にふれ迷にNHKから追放された「ユーモア劇場」の支配人が過去八ヶ年にわたつて書いた諷刺コント・シナリオ・思ひ出等を収める。
人生は七〇%―佐々木邦著―講談社(本郷)
大学を出て故郷の銀行に勤めた輪卓四郎と古風な人々との間にかもし出すユーモア。

署区内
団体関
係協力
で公

大であるとの考えから、区役所及び福祉事務所・区社会福祉協議会・区児童委員協議会・区婦人団体並びに区婦人団体連絡協議会では協同理念のもとに、子供への図書献本を広く一般家庭に呼びかけ、集まった図書の選たけ、貸付け等を行うことを予定している。

これは、現在区児童会館には読書室があり、毎日区内の子供たちの利用に供しているが、蔵書が非常に少なく、現在ではその棚がらあきのわずかに二〇〇冊程度の状態であり、関係者がこれを憂慮、図書の増強が望まれていたものである。

なお図書の収集期限及び

民謡の夕

ては多大の関心が寄せられている。

なお申込期日及び受入人数は未定だが、七月中旬より第一期二週間が兎足し引續き第二期の講習が行われる予定となつてゐる。

母子福祉保育 仕事を
もつ母
親にと
つて保育所は第二の家庭で
ありこともを安心してあづ
ければならないとの考えから
在所児の母親と関係者が膝
をまじえて保育所における

措置費改訂に關する
 望
 福社事務所に對する
 とい
 その他
 關係諸官公署では今
 子福社のために一般
 協力を希つてゐる。
 月出納検査
 六月三十日（水）午
 馬より本所に於て、午
 より本監支所に於て
 市川兩監査委員によ
 り分區・都經濟例月
 査が実施された。

津浦学校建築工事現場を察せ、それぞれの現場に注意すべき点を指示を与え、特に区立第一小学校並に区立根津小學校内に設立根津小学工事に關し工事促進を告するところが先進

地施設対策委員会
五日役所に於て理
開催)

区长から東京都關係各所へ紹介のあつた日本青年會の学生会館(本年夏)と旅行学生徒の宿舎の概要について報告した。議長は参考聴取のため、これは区域有る用計画については各

（役所に於て開催）来る六月十七日区議
員会の運営に關して議
事の説明を諒承。原水
爆のその他原子力兵器
の運用並に実験の禁
止を要するの件は各
会派提案することを決定

社会を明るくする運動（七月中）

区小石川・本郷阿国書館では、うつと楽しい梅雨も明けて楽しい夏休みに入り、ともすれば遊び勝ちになる子供たちに、読書を通じて不良化防止と健全な娯楽や教養を与えるために、区内の要所を巡回して、子供図書館が開くことになった。

十二ヶ所巡回で――

この巡回図書館は昨年まで親しき縁陰子供図書館として親しまれていたもので、一日平均三百人もの子供が押しかけ、係員が整理にうれしい悲鳴を上げる程なので両図書館では本年も新たに多くの図書を購入し、出来るだけの設備をとのえようと張切つてゐる。

なお、子供向の図書が不足勝である両図書館では、一般区民の理解ある協力を望んでいる。巡回日程は次のとおり

〔七月〕	〔八月〕	〔九月〕	〔十月〕	〔十一月〕	〔十二月〕
二二日	二二日	二二日	二二日	二二日	二二日
二六日	二六日	二六日	二六日	二六日	二六日
善光寺	善光寺	善光寺	善光寺	善光寺	善光寺
白山神社	白山神社	白山神社	白山神社	白山神社	白山神社
大塚公園	大塚公園	大塚公園	大塚公園	大塚公園	大塚公園
護国寺	護国寺	護国寺	護国寺	護国寺	護国寺
腰掛稲荷神社	腰掛稲荷神社	腰掛稲荷神社	腰掛稲荷神社	腰掛稲荷神社	腰掛稲荷神社
獨協学園	獨協学園	獨協学園	獨協学園	獨協学園	獨協学園
二五〇日	二五〇日	二五〇日	二五〇日	二五〇日	二五〇日
本郷	本郷	本郷	本郷	本郷	本郷
湯島天神	湯島天神	湯島天神	湯島天神	湯島天神	湯島天神
元町公園	元町公園	元町公園	元町公園	元町公園	元町公園
清水公園	清水公園	清水公園	清水公園	清水公園	清水公園
根津神社	根津神社	根津神社	根津神社	根津神社	根津神社
須藤公園	須藤公園	須藤公園	須藤公園	須藤公園	須藤公園
富士神社	富士神社	富士神社	富士神社	富士神社	富士神社

辺の場合はなるべく受付の切日までにお早くと希つてゐる。

なお、第十六期成人学校の受講者統計は次のとおりである。

種 科	類 目	申 込 者 数	年 令 別				學 歴 別				職 業 別				性 別		
			15 ~ 24	25 ~ 34	35 ~ 44	45 以 上	小 卒	高 卒	專 卒	大 卒	社 員	官 吏	商 業 員	學 生	無 職	男	女
哲 書 茶 料 東 日 合	學 道 理 史 画 計	74 66 65 72 72 52 401	35 31 41 54 48 18 227	27 15 17 14 17 16 106	8 9 2 2 3 5 29	4 11 5 2 4 13 39	722 712 611 118 813 413 3389	38 28 12 46 41 25 217	2 12 4 2 3 4 27	5 7 5 5 7 6 35	2125 1619 308 358 2820 208 15088	5 6 2 1 4 9 27	3 2 0 1 3 2 11	2 4 0 4 3 4 19	18 19 23 23 14 9 106	18 48 54 72 48 32 298	56 48 54 72 48 20 298

◎予防接種等無料◎

本郷保健衛生協会では同地区内の保健衛生の実績を上げるため、大会社及官庁等で接種等を受ける人を除いた一般区民を対象に、協

期日 小Ⅱ六四七名(四)
3-2 九 中Ⅲ三〇五(一)
第29 〇 其の他一八。
期日 小Ⅱ二七二名(二)
4-6 一 中Ⅱ一二八(八)
第2 〇 其の他一〇。

区立中学教員 去るま
卓球大会結果 月二土
中学教員の体育研究と相互
親睦のために行われた「区
立中学教員卓球大会」は、
位区教委チーム、二位十中
チーム三位六中・九中チ
ムとそれぞれ入賞し、賞状
及賞品を授与された。

税務署長異動
熊井頼一(小石川)下谷
徳田博美(仙台南)小石川

今年は二十一日から

よつて、求人が減少する傾向にある一方、求職者群は増しつゝあるので、この現状に鑑みこの際これらの隘路を打開する為に、従來の接触のあつた事業主との關係をより一層強化するとともに、未利用の事業所を訪問し求人獲得に注ぐべく都内全職安を挙げて七月一日より三十一日まで、求人確保強調に當ることになりました。

○雇用主懇談会（二十日午後二時（後場所未定））
東京都労務局長出席のものと「管内の中小企業経営の実体について」と題し

○臨時求人受付所（二十一日、三、の三日間、新宿伊勢町前で）
なお安定所では雇用その他各種相談をうけておりましてから気軽に御利用下さい

ロードローラー購入の件等

昭和29年7月25日



第157号

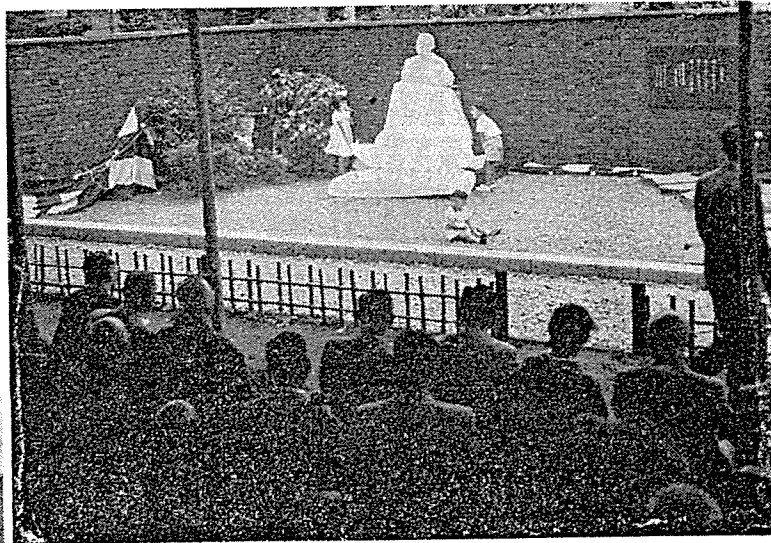
文京区お知らせ

文京区役所発行

東京都文京区役所
東京都文京区同心町30
電話小石川(92)1176
(毎月10日、25日発行)
編集発行人
吉川喜助

沙羅の木

緋色の根府川石に
白き花はたと落ちたり
阿里とじも青葉かくれに
見えざ里しさの木の花



鷗外胸像・記念碑除幕式

森鷗外逝いて三十三回忌に当る七月九日の午後一時半から、旧鷗外邸「観潮樓」跡(駒込千駄木町一九)で区役所、同教委及び森家主催による「鷗外記念碑並びに胸像除幕式」が盛大に行われた。

この日曾孫の美奈子さんと万里男さんが、バック全体をおおつていた白幕を降し、続いて孫のリュウさん、哲太郎さんの胸像の除幕がすんだあと主催者の井形区長、和田議長及び石田教育委員長、橋本一朗、日夏耿之介、佐々木信綱等各名士の祝詞や祝詩の朗読が行われ、「沙羅の木」の歌の落着いた音楽の流れるなか佐藤春夫、阿部豊田中耕太郎等参列の各氏によつて、次々と献花があり、この参列者四百名の盛大な記念式の幕を閉じた。

なお、この式に続いて行われた「鷗外を偲ぶ座談会」には、記念館(仮称)の建設委員会編成並びに同館建設の計画等も協議がもたれた。

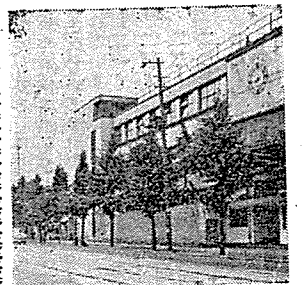
「写真上は会場下は祝辞をのべる井形区長、なお、上の鷗外作「沙羅の木」の詩が荷風の手に書かれ写真右にはめ込まれている。」

大農学部が電車通りに面して、鉄筋コンクリート三階建ての校舎、これが六中である。

ここに移動したのは、本年四月であるから、六三制実施以来、実に七年目にし、初めて独立校舎を獲得する喜びを得たわけである。

この校舎が、昭和二十二年五月、誠之小学校の一階で、今の都立向丘高校と併せて、一階が中学校、二階が高等学校というわけで、同一校舎内に、小学校から高等学校まで収容されて、この状況であった。

その後次第に生徒が増加し、昭和二十三年四月には指ヶ谷小学校に分校を持ち、昭和二十七年九月には、現在校舎の西側に本校を移し、誠之と指ヶ谷の二分校をもつ三校分立の状態となり、区内の中学校で独立校舎を持たないのは本校だけという誠に苦しい途を歩み続け、ついにこの日を待たず、この「禍を転じて福となす」という諺があるが、その頃



=美しいメロディの様に=

区立中学巡り(6)

六中の巻

小石川電報局便り(19)

スピーディーになる 為替電報

六月一日から当局区内特定郵便局より発信されます為替電報が、電話によつて直接当局へ発信されるようになりました。従来当局へ送付される窓口の発信による遅延を防止するため、電話によるスピーディー化、為替電報を御利用される皆様にも御便宜を御提供することと期待し、当局では取扱いは一層慎重を期しておりますから、何卒お気軽に御利用下さい。

場所・日程等

一部変更の巡回図書館

既報、夏休みの子供たちに教養を与える目的の小石川・本郷両図書館による巡回小供図書館の日程及び場所が一部変更となり、変更前(一)内は変更前

小石川
〔七月〕二一・二六日大塚

場所・日程等

一部変更の巡回図書館

既報、夏休みの子供たちに教養を与える目的の小石川・本郷両図書館による巡回小供図書館の日程及び場所が一部変更となり、変更前(一)内は変更前

小石川
〔七月〕二一・二六日大塚

を合理化してよい社会を作る。(3)豊かな情操を養い学校家庭社会で美しい生活をする。(4)保健衛生に留意して健康増進をはかる。を掲げて民主的で文化的な人間を育成することに努めている。

次で蔵書三千の図書館及び放送施設の完備に意を用い、現在では始業終業時には、やわらかいディナミックのメロデーが流れて来て、心を慰めてくるまでに

本校にも、種々の悩みがあつた。運動場の狹小、教室数の不足等については何ともし方がないが、校具教具等の不足については、学

青柳でPTA講演会

区並びに区教委では、去る十三日午後一時半より区立青柳小学校で、夏休みの「家庭における子供のしつけ」に対する、PTAの成人教育とも云うべき講演会を三〇〇人のPTA会員の

公園(善光寺)

〔八月〕四・九日 善光寺(大塚公園)一八・二三日鬼子母神(腰掛稲荷)

本郷
〔八月〕五・一〇日真砂会館(清和公園)一・二・七

母のためのエミール読本

寺田彌吉著 主婦の友社(本郷)ルソウの「エミール」を日本の現実の生活に即して物語風に解説している。

婦人作家評論 板垣直子著 メヂカルフレンド社(本郷)林美英子、宮本百合子等昭和年代の代表的な作家七人を祖上にのせて、その生涯と思想、文学活動の、日本の文学史における彼女達の位置を史的に基づけて

図書館だより

新着図書の中から

父兄たちを集めて開催した講師は都立大学教授山下俊郎氏

◎区民のリクリエーション夏季野球大会開く◎

東京都軟式野球連盟文京支部では、七月二十五日からの毎日曜日区設春日町野球場と教育大学球場で区民リクリエーションとして「夏季軟式野球」を開催することになった。対象は区内居住者及び各職場チームで参加者は約八百名にのぼる模様。

母のためのエミール読本 寺田彌吉著 主婦の友社(本郷)ルソウの「エミール」を日本の現実の生活に即して物語風に解説している。

婦人作家評論 板垣直子著 メヂカルフレンド社(本郷)林美英子、宮本百合子等昭和年代の代表的な作家七人を祖上にのせて、その生涯と思想、文学活動の、日本の文学史における彼女達の位置を史的に基づけて

猿の愛情 ニホンザルの生態 間直之助著 法政大学出版局(小石川)

ニホンザルは日本固有の猿であり乍ら、これについての研究は、今までの所、断片的にすぎなかつた。著者は文部省科学研究費の補助をうけてこの研究をつづけているが、本書はその成果の一つと見るべきもので、一匹のメス猿とその一族の生態をつぶさに記録している。

ネズミの知恵 岡田要著 法政大学出版局(小石川)

ネズミ学者の異名を持つ著者が、ネズミの人間以上に優れた本能や習性、巷間にわたるネズミの説話、奇話等からネズミ退治の手にこの手について随筆風にのべる。

密の果(昭和名作選) 丹羽文雄著 新潮社(本郷)

丹羽文学最近の収蔵である「柔媚の人」をはじめ、「藤代大佐」「差恥」「市井事」「怒の果」等を収録海の見える町(昭和名作選) 伊藤整著 新潮社(本郷)

機智と自嘲を織り交ぜた著者独自の説話体小説「海の見える町」「雪の来るとき」外短篇で味わいの深いもの九等を収録

解雇をめぐる法律問題 東洋経済新報社編(本郷)

政府のデフレ政策は企業の危機を招き、賃金の遅配、人員整理となつて現はれて来た。殊に人員整理は、経営者最後の企業延命策であるので、今後はこの問題をめぐつて労資の対立は増々烈しさを加える事が予想される。



文京区お知らせ

文京区役所発行

東京都文京区役所
東京都文京区同心町30
電話小石川(92)1176
(毎月10日、25日発行)
編集発行人
吉川喜助



涼しい木蔭で

巡回子供図書館開く

夏休みに入つた区内の子供たちに健全な教養を与えて指導しようと、小石川・本郷両図書館では、区・区教委・文化諸団体・図書館友の会等と協力で新たに購入した数百冊の良書をもつて、七月二十一日から八月末日まで、区内十四ヶ所を一ヶ所一週間ずつ午前九時から四時まで「巡回子供図書館」を初めました。

海に山にはしやぎ乍ら出かける子供たちも、遊びの寸暇を利用して、涼しい木蔭でたつぷりと読書力を養つてほしいものです。

(写真は大塚公園で読書を楽しむ子供たち)

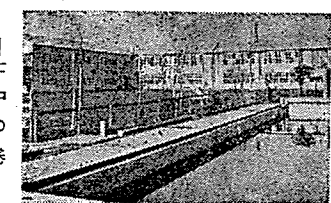
小日向台地の根もと、いわゆる大塚町の高台にそびえたつ文京七中の校舎、教育環境は都下第一と恵まれ、地利を得た環境である。教育大学の附属中学校・高等学校・お茶の水女子大学・跡見学園と結ぶ三角形の中に位置し(大塚町五十六番地)学校のみならず並ぶ高台地、そこで学ぶもの幸福感、生徒一人ひとりの躍動感でも察すること出来る。

学ぶ七三〇名の生徒に、(ほとんどが青柳小学校の卒業生)豊かな人間性を育成しようと、生徒会は勿論のこと職員・PTAが三位一体になつて、足並み揃えて歩んでいる。

新しい教育の目標とする人間の形成をめざして、教育の場としての学校の設定が先決問題となつてくる。

一、学校の環境の整備
人間性は環境の中に存在し、環境の中に作用するものであるから、この現実の環境の中で経験学習させなければならぬ。経験領域を考えた、生徒に望ましい環境の整備に力を注いでいる。また生徒自身もはつきり自分自身の生活を取次ぐ(環境)えの意欲が感じられる場となつて現れるような場を作るように努力されている。

二、特別教育活動の場として
学校は一つの共同体であるから、学校生活においても個人の行動の社会性を認識することが大切であり、公共性が人間対人間の関係において培われるものである以上、ホーム・ルーム・クラブ活動・生徒会などでも、創立当初から研究し、実践し都下中学校の研究会で発表もした。またNHK



二徳の栄えと真の自由を 区立中学校巡り(7)

から全国へ録音放送したことがある。この現実の環境心になつて学校全体が動いていける。要は愛情と尊敬の賜であつて、生活の連帯感がよく狭い家族内のものではなく、広い社会の連帯感をもつて、学校の共同体としての学校の姿をつくるように努めている。

三、真理探究の場として
学校という性格から真理探究といふことは大きな面である。文化国家、国際社会への協力という点から、真理の探究・知識の培養に各教科ともそれぞれ指導性を研究している。学校図書館も整備しつつあり、また生徒の目標の一つにも「知識は熱心に求めよう」とうかがい共に進んでいる。

四、健康教育の場として
個人々々が「自分の身体管理」に絶えず注意を注ぐように、身体検査の結果や体力測定の結果を各自が全国の同年令の平均と比較

既報、戦事中の本校からの子供たちを宮城県鳴子町へ疎開した際の地元関係者の親切に對する、元学童たちの集まりである鳴子会及びその他関係者の親善旅行は、区及び区教委の共催で、区長、副議長其の他

感謝と親善旅行
元学童鳴子町訪問完了

して図表を作らせている。本校の運動場は狭いけれども、お茶の水女子大学の御好意で、隣接の広いグラウンドが自由に使用出来るので、体を鍛錬するのにその点生徒は幸福である。放課後の運動部の各クラブが盛々として四肢を伸ばしている姿は、いつでも見られる光景である。

巻頭に述べた通り都下随一の環境のよい高台で、明るい性格の学校の雰囲気、生徒の人間性を磨くのに、徳を養ふことに恵まれた学校である。豊かな人間性を育成するのに、生徒の幸福のために物心両面から絶えず協力して下さるPTAの力の見落すことは出来ない。

全国放送のラジオ体操
NHKでは全国放送のラジオ体操を行つていて、来る八月二十六日区立六中で行われる。区役所、同教委及び本郷主婦の会共催の「ラジオ体操会」の実況を全国放送することになった。

第6回東京少年野球大会
警視庁並びに東京都第五方面区内各警察署及び防犯協会では、八月七日と八日の二日間、東大農学部グラウンドで、少年の保護と育成の目的で「少年野球大会」を各警察管内の文化諸団体を各選抜七十三チームの

図書館だより

新着図書の中から

暮しの美しさ 古谷武綱 講談社(本郷)
生活の中に美と幸福を築くにはどうしたらよいか、武者小路実篤、谷川徹三、佐田三郎等著名人三十数人が思索と体験を通してのべている。

現代の恋愛と結婚 阿部知二編 講談社(本郷)
恋愛と結婚は生涯の幸福を左右する。この問題についてはどれ程慎重であつても、慎重すぎる事はない。本書は十数人の人々がそれぞれの立場からこの問題を哲学的に歴史的に、或は社会的に究明している。

人間診断 宮城信彌著 読売新聞社
社会心理学者として著名である著者が、ここ数年新聞雑誌に発表したエッセイ集、結婚の新しい形態、病的合理主義者、小谷喜美という女、ヒトラーはどんな人間だったか、外を収録。

日本文化財写真集、(中)文化財協会編、全国教育図書株式会社(小石川)
埋蔵文化財、史跡、名勝、天然記念物、民俗資料等の写真三三六点、外に写真の解説、国宝及び重要文化財指定基準、特別史跡名勝天然記念物及び史跡名勝天然記念物指定基準、民俗資料指定基準、国宝目録、特別史跡名勝天然記念物目録、索引等を収める。

小説の読みかた 中村元夫 要書房(本郷)
本書は西欧の古典から現代日本の作家達の小説の構造作家の特質等を分析し、小説の鑑賞のしかた、方法について述べている。

出場で開催したが、その出場チーム及び成績は次のとおり(一)内は代表チームの所管警察署
湯島若葉(本郷土)、オールド白山(富坂)、二位ワイルド(駒込)、流星(大塚)赤羽朝日クラブ(赤羽)新里チーム(池袋)三位連根スバイダー(志村)堀船チーム(王子)九丁目(板橋)三位大塚(練馬)養馬山

16期成人学校開校式
受講者が急増し、各報道関係に紹介され種々好評を受けた成人学校第十六期開校式は十日行われるが、次期は九月一日から開校される予定

暁クラブ(荒川)、一位駒込ジャイアンツ(巣鴨)、准司谷クラブ(目白)

本年第二四臨時区議会 議員 教育委員決定

● 議案第二十六号
昭和二十九年東京市
京区入歳出追加更正予
算

本年第二四臨時区議会は
本年九月九日開会された。
午前十時開会の全議員協
会に引続いて午後三時四十
五分本会議開会、先ず和田
議長から会期を三日間とし
たい旨を語り、全議員異議な
く了承、事務局長より諸般
の報告があり日程に入るこ
とになった。

● 議案第二十七号
昭和二十九年東京市
京区入歳出追加更正予
算

● 議案第二十八号
昭和二十九年東京市
京区入歳出追加更正予
算

● 議案第二十九号
昭和二十九年東京市
京区入歳出追加更正予
算

● 議案第三十号
昭和二十九年東京市
京区入歳出追加更正予
算

● 議案第三十一号
昭和二十九年東京市
京区入歳出追加更正予
算

各種恩給受給者に付貸

証書担保で金融公庫から

どうぞ御利用を
本郷支所別館内
区営 文京共同作業所
夏も過ぎて秋から冬の衣類の
仕度をなさる方には最適です

戦前に施行されていた「
国民金融公庫が行う恩給担
保金融に関する法律」は恩
給の停止と同様廃止となつ
ていたが、去る五月十五日
の法律第九十一号によりつ
て再び公布施行されること
になった。

これは、現在までの各種
恩給等受給者が、貸付を受
ける場合、家屋や土地等を
担保としていたものに対し
て、遺族年金証書・恩給証
書（一時恩給を除く）、扶
助料証書（一時恩給を除く）
・障害年金証書等を担保と
しても一般の普通貸付と同
様に取扱われることとなつ
たもので、申込人名義以外
の証書は担保とすることが
できないことになっている
貸付期間等は次のとおり
①貸付期間 三年以内
②貸付金額 実支給額の
二年半以内、但し生
業資金は二〇万円以内
消費資金は一〇万円以
下

例月出納検査

去る七月二十八日（水）
九時より本所に於て、午後
一時より本郷支所に於て中
山・市川両監督委員により
六分区分の都経済出納検査
が実施された。

図書委員の著名書店視察等

● 各派交渉委員会（六月三
十日区役所於開催）
経過 議長から日雇労働者
の夏期手当に関する陳情の
件は、厚生委員会の決定通
り、議長委員長で、区長と
協議することにした旨、報
告があり、これを議決。
教育長から三年来、研究
されてきた本区勤務教職員の
互助会の件も漸く実現す
ることになった旨、報告が
あった。

● 区長から都の財政調整は
従来二三区の区長会で都
と折衝していたが各区の事
情が異なるため、種々内
部的にも意見の喧嘩を生
じ、懸念されて居たが、
果、地方自治法の示す
通り、各々の区が、直
接都と折衝することとな
った旨報告があった。
鳴子会（鳴子に疎開した
学生の自主的な会）の鳴子
の謝恩旅行計画の本日
までの経緯について議長、
区長、教育長から詳細説明
があり、種々意見を交換し
た後、
一、鳴子会の謝恩旅行計画
は、結構なことであるが
ら鳴子町当局その他との
連絡交渉の程度を協力
はなすべきで、将来他に
此種の計画が為され、協
力申出があった場合にも
同様の取扱を為すことは
二、右計画に対しては如何
なる形式でも寄附等はう

区議会の動き

● 現代日本文学全集（
六三冊）（改造社）（〇）
界風俗地理大系（〇）
神権説と民約説以上三
冊（十冊）吉川英治著
を国書室に備付けること
を決定した。
● 商工委員会（七月八日
役所に於開催）
経過 都の中小企業者に対
する小口融資については、
当初の都との口約では区に
も充分の発言権を持たず、
子定であったが、何ぞの
施設に際しては何等の措置
が採られず、極めて遺憾の
ことである。議長から報告が
あった後、両後の都との折衝
方を委員長に於て強硬に
主張する様、委員長に要望
された。

子供

供たちの幸福のため
よい本を持ちましょう

児童図書献本運動

実施中

緑蔭子供会

緑蔭子供会の七月二十一日からのものは
既報のとおりですが、八月十日からのものは
次のとおり
（一）内は場所、行事

マンガクイズ）千駄木婦
人会（未定・遠足）
二〇日 青少年委員会（児童
会館・舞踊、映画他）
青柳小（おどり、花火、
映画） 森川文化クラブ
（東大内・写生会） 大
塚保母の会（第六天第
二支部（小日台小校庭・
観劇子供会、ゲーム等）
汐見小（同講堂・劇、紙
芝居、幻灯、歌の会）
柳町小（同校・子供会）
真砂小（同講堂・人形劇
芝居） 明化小（同校庭
ゲーム） 小日台小（同
校庭・観劇子供会）
小（同校庭・観劇子供会）
灯、童話会） 関台小（幻
灯、童話） 大塚小（同校・
童話、紙芝居、幻灯）
二二日 若葉子供会（須藤
公園雨天は坂下会館・童
話と紙芝居） 花園子供

● 清掃法が七月一日から施行されて、清掃本部の
出張所も小石川、本郷共夫々清掃事務所と改称せ
られました。現在、街をきれいにする運動を実施
していき、わたしたちの周囲をきれいにし、
生活にうおいを持てるために、次の事項に特
に御協力をお願いいたします。
一、明るいきれいな町にするためにゴミは必ずゴミ
箱へ入れて下さい。空地や河川道路等に汚物を
投棄することが厳重に禁止されました。
一、犬猫の死体をお困りの方にお申込に依り処理
します（手数料一頭二〇〇円）
一、今秋から「もえがら」も清掃事務所処理致
します。

● 一級建築士試験
申込は八・二から二二
建築士法第十三条に基づ
く一級建築士資格検定の二
十九年度試験は次のとおり
行われることになった。
（一級建築士試験）
申込は八・二から二二
建築士法第十三条に基づ
く一級建築士資格検定の二
十九年度試験は次のとおり
行われることになった。
（二級建築士試験）
申込は八・二から二二
建築士法第十三条に基づ
く二級建築士資格検定の二
十九年度試験は次のとおり
行われることになった。

乳（幼）児検診初まる

結核予防接種も共に実施

児童福祉法及び結核予防
法に基づき乳幼児の発育状
態やその健全な成長を図り
合せてBCGの結核予防
も行い東京都の「乳幼児一
斉健康診査並びに結核予防
接種」は八月初旬より一斉
に各保健所及び管内各小学校
で行われ、本区関係
は次のとおり。
（本郷）
△九一・二日 昭和小学校
（以下同じ） 駒本、△一
〇一・二日 根津・保健所
△一六・一八日 真砂・元
町、△一七・一九日 誠之

● 文京学園、△二二・二
五日 湯島・保健所
時間は午後一時より四時
まで。
なおこの検診は昭和二七
年八月一日より二九年一月
末までに出生したものを
対象とすることになった。
（乳児検診） 小石川
保健所では昭和二三年八月
一日から二七年七月末ま
でに出生した者の五千
名を対象とすることになつ
てゐるので（乳幼児検診）
九月初旬から一ヶ月間検
診を行う予定。

動く都民相談 公聴車「こたま」号で

御気軽に御相談下さい

8月17日 1～2時 大塚仲町交差点
3～4時 八千代町交差点
20日 1時2時 本郷3丁目交
3～4時 富士神社前
相談員 公聴部及び区役所係員
弁護士 舟護士

都民室公聴部・文京区役所

山崎白
（妙清寺・人形堂）

児童福祉法及び結核予防
法に基づき乳幼児の発育状
態やその健全な成長を図り
合せてBCGの結核予防
も行い東京都の「乳幼児一
斉健康診査並びに結核予防
接種」は八月初旬より一斉
に各保健所及び管内各小学校
で行われ、本区関係
は次のとおり。
（本郷）
△九一・二日 昭和小学校
（以下同じ） 駒本、△一
〇一・二日 根津・保健所
△一六・一八日 真砂・元
町、△一七・一九日 誠之

● 区立三中学校長に
石沢久治郎氏任命
去る六月十日逝去された区
立三中学校長故村山一氏の
後任は、去る七月三十一日
同校校務主任であった石沢
久治郎氏に決定発令された

文學と人間百十一章 伊藤整 角川書店 (本郷)

「西日本新聞」に四ヶ月にわたつて戴せた隨筆集。各篇二頁と云う短いものだが、著者の人間や文學についての意見がうかわれて興味が深い。

小川未明作品集 第二卷小説集 講談社 (小石川)

本書は明治四十四年より大正三年までの作品集。卷末に青野秀吉の解説がついていゝ。

新しう英國 福原麟太郎 吾妻書房 (本郷)

曾遊の地英國を二十数年ぶりで訪ねて歸つた著者が、第二次大戰後の英國の近況を伝える。

經濟白晝(昭和二十九年年度) 經濟審議庁論 至誠堂 (小石川)

昭和十八年の我國經濟の實態を國際収支の惡化という点から分析し、このような國際収支の惡化をもたらした經濟膨脹の要因を促えたと共に、現在行われている緊縮政策の必要性を説き、今後の日本經濟發展の基礎育成の必要性を述べてゐる。

都水産試験場水元分場
電 69～2403へ8月31日まで
種類は 鯉・2寸＝1円20銭、色鯉・2寸＝3円
金魚・2寸＝4円です。
分譲は 9月1日からです。

大塚仲町・本郷三丁目など四ヶ所巡回

都の公聴車「こ
だま」号を便の街
頭に進出、市内で
都民として区民と
してのいろいろの
陳情やら相談やら
を聞き、その要望
に応えようとする
都民室公聴部及び
文京区役所主催「動く都民
相談」は、十七日には大塚
仲町(一一二時)・八千代町
児童遊園(三三四時)で、
二十日には本郷三丁目(一
二二時)・富士神社前(三一
四時)で開かれた。

集まるは遠く神奈川県か
ら身上相談に来たとゆうお



第2回商業統計調査始まる

全国の商店が現在どの様な経営活動を行っているかを調査し、その結果をもとめてその実態を把握し、適切な商業政策を立てる上の基礎資料とする「本年第二回商業統計調査」指定統計調査が九月一日から十五日まで一斉に行われまし

▽範圍 一定の場所を持ち主として卸売または小売（仕入販売、製造小売を含む）および物品販売の代理または仲介の業務を営んでいる商業事業所。

去る十一日

本年第二回臨時区議会は既報のとおり去る九日招集開会されたが、十一日午後二時十分引続き本会議会開宮下教育長より九日における加宮貴一議員の質問に対する教育委員会としての答弁があり、これに對し加宮議員より更に意見の開陳を行い、これに關連して淺羽秀雄、森岩太郎、中山三三各議員の質問が行われた後日程に入ることとなり、日程を變更して春日政男外三十九名の議員提案による「道路幅員擴張並に改修方に関する陳情」の件「陳情書文後載」を上提、春日建設委員長より提案理由の説明があり全員一致可決。次で去る九日審議を附託された「昭和二十九年度東京都区京区歳入歳出追加更正予算」外五件について予算審査特別委員会における審査の経過並に結果について詳細な報告が行われ、四点につき希望意見を附して満場一致原案どおり可決した。ここで並木顕夫議員より、五分間休憩の動議があり、休憩となり、再開後宮下教育長より先の答弁を補足し答弁があり、次いで井形彰一郎区長より挨拶があつて今回臨時区議会は終了した。閉会午後四時四五分

8月には区民税
第2期分の納期です

6月にお送りしました徴収令書で、最寄の郵便局・銀行・区役所・支所又は出張所の何れかに、お忘れなく納めて下さい。

なお、令書を失なつた方は、御めんどうでも
区役所及び本郷支所税務課まで御申出下さい。

十番地先に至る都市計画補助線第九十五号路線の一部延長三百八十米は本郷台地より谷中台地に通ずる要路で最近の一般歩行者は勿論自動車、自転車其の他車馬の交通の激増は予想以上でありまして特に警察当局にも依頼交通指導取締りにも格別の御配慮を煩して居りますが何分にも道路幅員狭小の上に街角の剪除もなく大小の交通事故が頻発いたして居りますことは沿道住民はもとより関係者一同の齊しき苦慮して参つたところであり速やかな同路線の幅員拡張と街角剪除改修実施方を望んでやみません。

既に御当局に於かれましたもこれが対策につきまして種々御計画のこととは存じますが関係者一同の意のあるところを諒とせられまします実地を御踏査の上特別の御詮議を賜りやう文京区議会の議を経て陳情いたします。

追加更正予算額（普通経済）

[illegible]

◎建設委員会（七月十日区

（右列に於ける）
經過 地下鉄の震動並に騒音その他の問題について本郷地下鉄被害対策委員会では被害実状を訴へ高速交通営団に対して適切な措置を要求したについて営団の採った措置について委員長から調査した結果を報告、こ

（左列に於ける）
憲粹黒板の取付建具の不具合等が各所に見受けられる、手直しを完全にする（階段下の建具の取付は特に注意を要する）
（右列に於ける）
ベンキ牽り不良のものも前同様

當 繕 委 員 会 で

(イ) 礪川小学校関係
材料については特に検査を厳にし不良三等材はそのまま放置せず速に搬出させ間違ひのない様にさせること。

(ロ) 柱下の金具がワゴン曲して居る是正の要がある。

小・中学校建築狀況視察

（七月十四日午前）
經過 根津小学校工事現場・第十中学校工事現場・第一中学校工事現場・礪川小学校工事現場を視察の結果特に左記の点について現場に於てそれぞれ注意を喚起

必ず許可がいきます

今年も祭礼のシーズンが近くなりました。祭礼には募金がつきものです。募金を行う場合は都の条例により区長の許可を受けなければならぬことは既に御承知のことと思います。

東京都ではこの程お祭募金によるい／＼の問題を一掃し、住民の負担を軽くするため「祭礼募金取扱要領」を定めました。祭礼募金をなさる方は特にこの事柄を励行し、納得のゆく明

るい募金でお祭を楽しく祝いましよう。

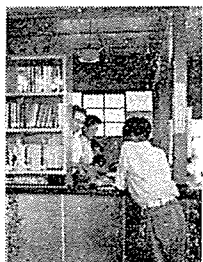
◎募金の許可

▽必ず区長の許可を受けねること

区長の許可を受けることは、祭礼募金を始める十日以前までに許可申請書を二通出すこと（用紙は区役所にある）

▽本郷支所庶務係に所交

▽一世帯担当りの負担



本 区立図書館が区内の何処に住む人々も、すぐ

に利用出来るようにと、本郷第二文庫を除いた区八出張所に文庫を開設したのは五月初めて其の成果は注目されていたが、其後は小石川地区の利用状況統計によると、▽年令別図書館本館の場合は二一才以下が八〇%を占めているのに対して文庫の場合は二一—三〇才は一四〇才、三一—四〇才は六〇才、四一—五〇才は五〇才、五一才以上は三五名で、一

}} 其の後の出張所文庫 }}

個人別一人で一ヶ月に最高一三回も貸りている者もあるが平均して二・三回が多い。▽閑覧期間一日一五日が圧倒的で十日以上の者はほとんど見当らず、返還成績は良好である。▽貸出数に對しては初期の二五名に對して一二名とゆう増加率を示し、今後文庫開設を知ることにより益々利用度が高まることが推され希望がもてる。

この「お知らせ版」は
できるだけ多くの方々
にみていただくために
御近所或はお知合の方
々にお廻し下さい。

とであるので、特に次の点に注意すること。1、戸別訪問の際の同行従事者は二名以内とする。2、戸別訪問の際には趣意書、計画書又はこれに類するものを呈示或は配布して納得のゆく手段を構すること。3、その他地域の実情に即した妥當適切な方法を講じ、いやくも応募者に強制密附の観念を与えるような言動は絶対にさけること。4、募金従事員は必ず許可書又はその写を携帯すること。

◎募集金品の使途

▽祭礼募金の支出の内訳
はできるだけ詳細に明示し
て「祭礼」の趣旨から逸脱
して一部の者の利用に供す
ることのないようにするこ
と▽特に飲食費について
はいわゆる「役員幹部の飲
み食い代」の非難を受けな
いよう厳重に注意するこ
と。

◎募金の終了

▽決算報告は募金責任者
において募金目的終了後底
募者に必ず公表すること。

道路舗装の現況について

計	一〇、一五〇
○都費失業対策路面補修工事	
関口町町	乳剤
表町七九	〃
〃一〇〇	〃
久堅町	〃
竹早町	〃
本郷三丁	〃
目黒湯島	平板
同朋町	舗装
計	一〇、六〇〇
と決定した(その総額金二八四、五〇〇円)	
次で、(一)校舎増築の件陳情(小日向台町小学校PTA)、(二)教室増築の件、校地買収の件、地下室を改造の件請願(千駄木小学校PTA)、(三)将来の建築は鉄筋コンクリート造になされたい(根津小学校PTA)は善処すること	
に決定、(四)校舎等の修理の件(小日向台町PTA)	
日台町PTA) (四)校舎等修理の件(小学校々長会)は趣旨はこれを諒承、所管教育委員会に於て実現向に折衝これが逐次実現の前途を識ずることを要望委員会に於てもこれを推進協力することを申合せた。	
○各派交渉委員会(七月二十二日区役所に於開催)	

各種委員會

「としよりの
福祉週間」
来る十六日より
東京都民生局では、各区役所・福祉事務所等の福祉関係機関と協力して来る九月十五日の「としよりの日」から、一週間を「としよりの福祉週間」と定め、各種サービスを行うことになつたがその主なものは次のとおり。
▽浴場サービス 東京都浴場組合の好意により七十才以上の老人の入浴を無料とする。▽写真サービス 東京都写真真師会の好意で各行事・グループ写真を無料で撮影する。▽理髪サービス 理容師組合の好意で六十才以上の老人を半額とする。▽鍼灸・あんま・マッサージサービス 六〇才以上の者に無料奉仕をする。その他「としよりの日」大会、食堂サービス、老人の相談等

例月出納検査
決算審査
去る八月三十日(月)に七月分區・都經濟例月出納検査を、三十一日(火)には昭和二十八年度區經濟決算審査が、中山・市川兩監察委員により実施された。

九月一日—十五日

一日当り二〇・五人となつてゐるが増築後はこれが三八二・五人となり二十八年度の八九%増しとなり、館外貸出をみると、現在が四七・四人に対し増築後は五七・一人で二十八年度は比二〇%増しとなるわけだ、館内外両貸出合計は現在が一日当り二四九・九人

収容人員八九%増しに

一日当り二〇・五人となつてゐるが増築後はこれが三八二・五人となり二十八年度の八九％増しとなり、館外貸出をみると、現在が四七・四人に対し増築後は五七・一人で二十八年度に比べ二〇％増しとなるわけで、館内外両貸出合計は現在が一日当り二四九・九人

觀光事業の振興や

商工業の発展のために

東京府では有益な發明案・研究に対して奨励金を交付し、その関係者の表彰を行うなど産業の振興や都民生活の向上を図ることになり、其の申請推薦を広く募集している。

▽發明奨励金

▽都内に住所を有し發明考案者又はその権利承継人、▽手続し申請書に研究計畫書添えて都の経済局商工企業部企業課へ申込み▽提出期限九月三十日▽交付の決定し前年度に受けたものを除き審査を経て本人に通知される。

▽發明関係者表彰

▽被表彰者の資格①發明

◆發明獎勵金也

関係者表彰など◇

申込は九月上旬から

都の住宅建設資金貸付始まる

東京では現在住宅に困つてゐる者や資金が或程度あり乍らなお自力で建てられない者に対する、資金貸付を行うことになつた。

これは民間における住宅建設の促進を図るもの。

電報は電話利用

小石川電報局等のサービス

戦時中から終戦直後にかけて「行った方が早い」とさんさんの悪評を受けた電報も最近では著しくサービスが行届いて、都外へ送る場合でも約一時間から二時間で目的地へ着くというスピードぶりだが、小石川電報局では都内各局に先がけて一層のサービスに努めるため、「電話送達電報」を初めている。

これは同電報局係員が小石川・大塚・九段等の各電話局へ行つて、電話加名者を調査し、一枚々々カードにして、その電話加名者に電報を送達する際には電話を使用した、或はその電話加名者が電報を打つ場合

には電報局へ電話をかければそれで目的地へ電報が送達され、その際の料金は月末に電話料金と同時に普通電報料金の五円増の料金を支払つて後払いすればよいという、サービス化をねらつたもので、現在同電報局では電話加名者と二ヶ月の半年で済ますことになつており、現在電話加名者に対しての電話によ

る電報送達は約九〇%とゆう実績を示し、発信から送達までの時間も非常に短縮され、受信者に喜ばれて、とうとう次第に好結果が得られつつあるのと、同電報局では今後一層のサービスに努めると同時に一般市民の電話による電報の利用を希望している。

五 昭和二十八年度決算の概況について

昭和二十八年年度決算については本月下旬招集される区議会において認定される予定ですが、一応仮決算の概要を第七表および第八表のとおり報告いたします。一般会計においては歳入歳出の差額五八、九七二、二二三円が繰越金で、そのうち事業繰越分一五、

一六七、八〇〇円を差引いた四三、八〇四、四二三元が純繰越金となっております。

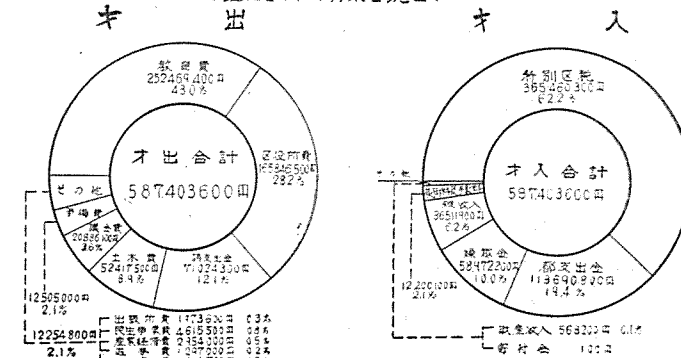
特別会計においては歳入歳出の差額六四一、七六五円が繰越金となっております。

昭和二十八年度仮決算額

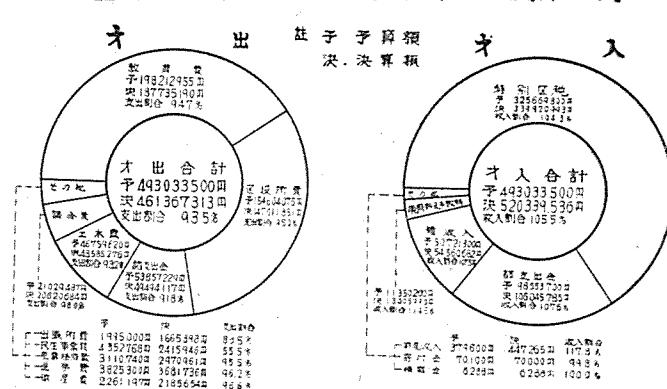
第七表 一般會計

[illegible][illegible]

昭和29年度一般会計才人出予算図表
(昭和29年9月末現在)



昭和28年度一般会計才入才出決算図表



	事	科	
合予	諸業	事務	
	備	務	
計費	費	費	目
一、九六九、三九四	八、〇三四、二六三	七四三、四九九	決算額
	(八、九六一)		

予算現額	支出割合	予算現額と決算額との差
三、八三、六五円	八三・六%	四、四三、三九円
七一、三六五	九七・五	一、六八九
三、一四〇、〇〇〇	八一・四	四、一六、三三六
九三三、〇〇〇	九八・二	七、二四四
四七七、〇〇五	〇	四、五五、四四四
三、二七、一、〇〇〇	八〇・九	四、五九、七六六

六むすび

以上をもつて昭和二十八年
度決算の概況および昭和
二十九年度上半期における
文京区の財政事情の報告を
終ります。

都区間の財政調整につい
て本年度は前にも述べまし
たとおり各区個別折衝によ
つて解決することになりま
したのでこれに最善を尽

し、区財政の運営に万全を期したい所存であります。緊縮政策のもとにおける財政運営は極めて困難でありますので、区民各位におかれましてはなお一層の御協力をお願いいたします。

六
む
す
び

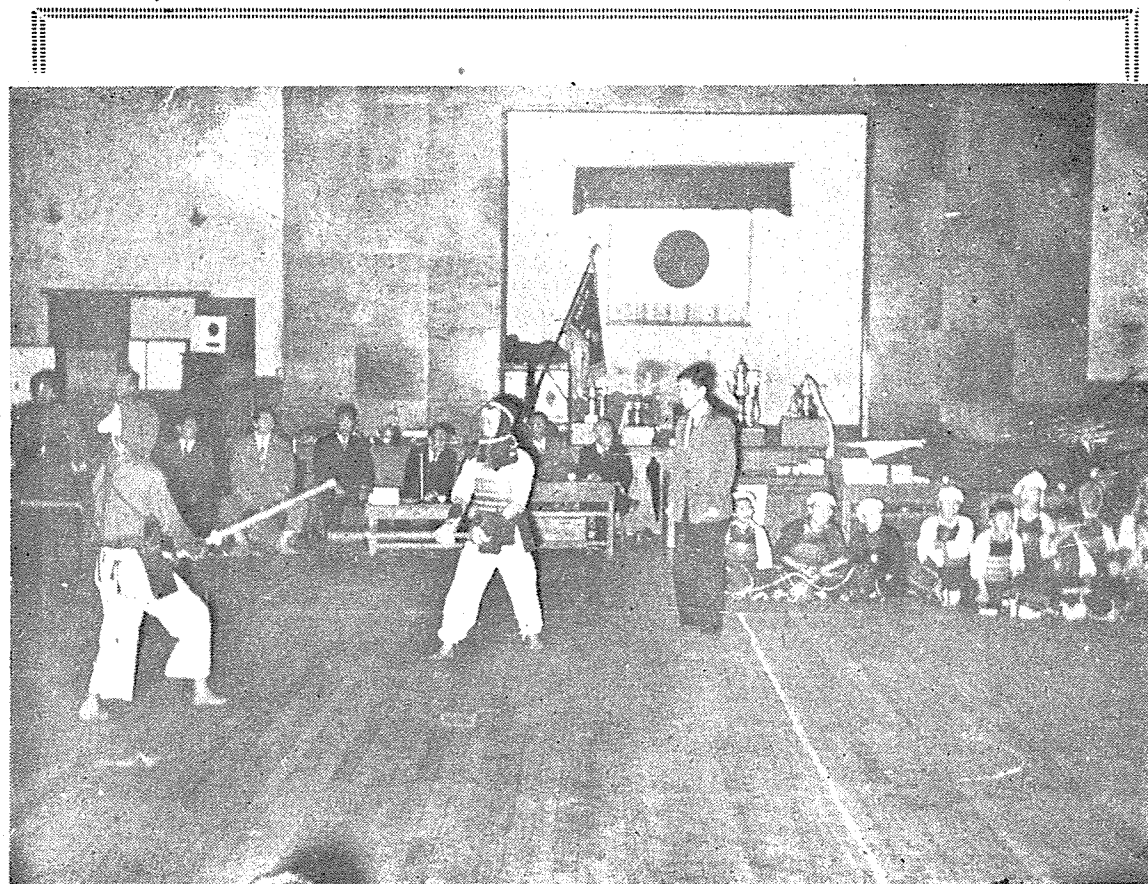
東京都文京区役所
東京都文京区同心町 30
電話小石川(92) 1176
(毎月10日、25日発行)
編集発行人
吉川喜助

昭和29年11月25日

第165号

文京区お知らせ

文京区役所発行



若人の意気をはく……………区民剣道大会

▽……黒胴白袴などの若者たちが入りみだれて「ヤー!!」「オー!!」という時ならぬ勇ましい声が、真砂小学校講堂にヒビキ渡る。

▽……これは去る二十一日午後一時から同講堂で開かれた、区文化祭行事の一つ「区民剣道大会」のこまなメント、小中学校の部は二十名づつに分れての赤白試合というわけだが、小中学校の部で十才位の小学生が倍の体の中学生を四、五人も打ち負かして見る人を喜ばせるなど、面白い場面を展開して、それ／＼心ゆくまで若人の意気をはいて午後四時半無事サヤを収めた。

中学教育諸問題衝く

区立 教育研究協議会開催

現在の中学校教育の現場の諸問題を各校から提案させ、その一つ一つを各校教職員が集つて円卓討論形式で研究し、現在の教育実態を把握、合せて今後の新しい方針をたてようとする十八日午後一時半から区立十中まで本区中学校教育研究協議会が開かれた。

この日程は、大要は次の五分科会に分れ、分科会毎に各教室で討論が行われたが、一分科会に提案された幾つかの問題を、各分科会に協力参加した各大学教授や都教

文京区図書館概要

区立図書館では、このたびの小石川図書館増築完成(同記事六面掲載)を記念し、「文京区図書館概要」なるパンフレットを作成した。これは増築時を機会に区民に図書館の行つてい

区・商工振興会

共催講演映画会 区役所及び区商工振興会では、二十五日午後一時から小石川の児童会館で「講演と映画の会」を開く。これは区内中小企業振興対策の一つの催しで、講師は、友松田諒氏(中小企業のあり方)。映画は「新佐渡情話」

成人学校講師研究懇談会開く

第18期 学級委員会なども

文、指導部森中得(二)第四分科会 △提案 中学校に於ける道徳教育の問題 △講師 〇茶永水大勝部真長、指導部班目文雄(第五分科会) △提案 (1)特殊環境にある生徒の実態把握と指導 △講師 〇東京大井坂行男、指導部倉沢栄吉

優秀作に さいに行われた区文化祭行事の一つ「区絵画展」に出品中の特に優秀なものに対して区長賞、教員賞、及び区美術会長賞などが贈呈されることになった。(一)内は作品名 △区長賞 〇角田祐子(花、少女) 〇森村宣永(隅田川) △教委賞 〇加藤哲久(風景) 〇佐藤昌祐(静物) △美術会長賞 〇横山善信(静物) 〇児王佐規子(花と女)

第十八期の講師七名が集まつて、今期の成果研究や批判をし、次期の講習に検討を加える「講師研究懇談会」が本二十五日一時から区立二中で開かれる。成人学校学級委員会、後六時半から、成人学校各学級のクラス委員三十二名(各クラス八名)が集まつて、次期

学校の研究討論を行う「学級委員会」が二中で行われた。この結果と、講師懇談会の結果を照らし合せて、次期成人学校の講義内容や、講師が決められるわけ。

区民俳句大会

久し振りに細かい雨がふつて、日本情緒豊かな庭園がシットリとぬれた小石川椿山荘で、去る十四日本年度文化祭の一つ、区民俳句大会が開かれた。集まつた区内俳人約九十五

中学校連合運動会

△……区文化祭行事の一つ、中学校連合運動会が去る九日都営グラウンドで開かれた。

急ぎの電報は 下記取扱店え

△電報は一分を争うもの。急ぎの際は次の取扱所で受け付けますから御利用下さい。なお年賀電報も同所で受け付けます。
(小石川) △海老根包一(ミシン店) △江戸川町一四 △岩田ツル(柔道衣店) △春日町一ノ △大山房次郎(紙店) △指谷町四 △萩原松吉(タバコ) △関口町四八 △平沢久

先儒墓前 恒例の、国祭23日に

ついでに本区大塚先儒墓所の木下順庵外七氏の追悼墓前祭は、東京都・文京区及び市会共催で去る二十三日午前十時から坂下町同墓所で行われ、文庫山中久四郎氏の墓前講演があつた。

△……区文化祭行事の一つである有名吟詠家岡田一洋氏は、か多数参集しての「区民詩吟大会」は十四日午後一時から真砂小学校で開かれた。

区立中学音楽会

音楽六大学リーグならぬ区立中学音楽会が去る二十日区立五中で九時から開かれた。日頃なれぬ古典音楽や各国民謡に、せい一ぱい手や口を運かしての競演はみごとだった。

区立中小生 写生大会

小石川植物園で去る十三日区立中小生豆画伯たちの写生大会が開かれた。

一葉忌 去る二十三日区丸山福山町の児童会館で区教委後援の「一葉忌記念祭」が開かれた。



第4回 定例区議会招集

昭和二十九年第四回定例区議会は来る十一月二十九日招集開会されるが今回の議事日程は次のとおり。

- ▽議案第三十号 東京都文京区職員条例
- ▽議案第三十一号 東京都文京区公会堂設置並びに使用条例
- ▽議案第三十二号 東京都文京区宮竹早テニスコート設置条例
- ▽議案第三十三号 東京都文京区宮竹早テニスコート
- ▽議案第三十四号 区立柳町小学校々舎改築工事請負契約
- ▽議案第三十五号 区立駒本小学校々舎増築工事請負契約
- ▽議案第三十六号 特別区道路線の変更について
- ▽議案第三十七号 特別区

ステージやヴェランダなど

図書館増築完成す

既報のとおり利用者漸増に促して増築されていた本区小石川図書館は本月二十一日から開館の運びとなった。(写真左方が増築部分)

この図書館が増築されるまでの全坪数は九〇・五坪で、閲覧室も学生、一般など兼部屋であり、全収容人員(席)も百名に満たなかったものが今回の増築で八九坪増しの一八六名の椅子が出来たわけ。即ち、学生閲覧室は九六名、一般六〇名児童三〇名で、一日当り延利用者は二〇三名から三八三名となり、坪数では閲覧室が三〇坪、目録二坪、物置三坪で書庫も二坪で九坪増しとなるわけで、それだけ蔵書もふやせる可能性も生れその他は閲覧者用



の憩のための正面入口上にヴェランダや、レコードコーナーサート、講演会その他会合用のステージまで設けられており、総坪数一五三坪

道路線認定並びに用地の受領について
▽議案第三十八号 寄附物件受領について
▽議案第三十九号 昭和二十九年度東京都文京区才人出追加更正予算
○報告第四号 昭和二十八年度東京都文京区才人出決算
○報告第五号 昭和二十八年度東京都文京区賃屋事業才人出決算
○報告第六号 寄附金受領について
○報告第七号 寄附物件受領について

となり以前に比べ六二・五坪の増築となつたわけ。なお図書館ではこれを記念して去る十八日に落成記念式を行った外、パンフレット「図書館概要」の作成や次の二行事も開催した。
▽二二・三日「歌集・歌誌展示会(午前九時―四時)」
▽区民短歌会

広報車で 都道管では区内巡回 去る十五日都の広報車で本区内目抜き場所を巡回、公開選挙に対する啓蒙を行った。なお同広報車には区選管関係係員も同乗した。

都戦没者秋 去る十月八日午前八時から小石川の東京都戦没者慰霊堂で、東京都戦没者秋季慰霊大法要が行われた。

◎清掃功労者表彰◎

東京都清掃本部では、このほど清掃事業関係に多年従事した都職員や、その進展に協力した民間功労者を表彰したが、本区関係は次の諸氏。

- 民間功労者 宮川宗徳(関口台町二六)
- 職員 佐伯秀清(所長)のほか中島、守谷、田口、牛山、山崎、高岡、落合八以上小石川事務所の七氏と小松善弥(所長)のほか細田、小金沢、小野、鈴木、会田、西沢、吉川、近藤、村山、豊川、高橋八以上本郷事務所の十一氏

◎都出先機関の異動◎

都では先の局長部長等の異動に伴う各区の出先機関の所長級の異動を二十二日発令したが本区関係は次のとおり。

- ▽文京税務事務所長 清水正之(葛飾) 都外務室労働管理部長 森下基徳(文京) 北同 大崎栄吉(文京) 本郷 保健所長 梅田謙(本郷) 石神井同 本間博(本郷)

近藤 野口氏に功労賞

去る十九日比谷公会堂で民生・児童両委員の都大会が開催され、同時にこの関係で長年尽力した四十三氏の表彰式も行われたが本区関係では真砂町三七の近藤由太郎氏と駒込千駄木町の野口福次氏が表彰された。

民生関係 区移管について陳情 係事務 特別区道認定等協議

○全員協議会(十月八日区役所に於て開催)
経過 区議会本会議運営について協議散会した。

○交渉委員会(十月二十二日区役所に於て開催)
経過 本郷支所三階改築も進捗したので公会堂としての設備の件を協議、公の施設であるところから、寄附によらず原則として、五、六十万円程度を予算に計上整備することとなった。

○商工委員会(十月二十九日区役所に於て開催)
経過 対中小企業者金融の其後について委員長から種々説明があつた後、商工振興会からの地方商況視察に同行の件は、委員長から議長に此旨申入各派交渉に諮つて貰う様にすることに決定した。

○厚生委員会合同委員会(十一月五日区役所に於て開催)
経過 社会福祉事業法・生活保護法・児童福祉法・身体障害者福祉法の規程に依り市が処理すべき事務は特別区の区長が管理執行するものとし各関係法令の一部を都が特別区と共同して政府並に国会に請願する件は二十三区の申合せに依り区内民生委員各位の協力を得て都に促進方を陳情すること

区議会の動き

とを申合せこれがため、小石川地区民生委員には十一月十一日午前十時区役所に、本郷地区民生委員には十一月十一日午後二時本郷支所に来所を頼し区長並に議長から詳細を説明の上協力を求めることにした。

○交渉委員会(十一月五日区役所に於て開催)
経過 文京区商工振興会の前橋市、甲府市、宇都宮市、松本市の商況視察について区議会商工委員会の同行指導方懇請があつた件について議長、商工委員会の決定によるべきであるとの交渉委員会決定事項を伝達することに決定した。

○建設委員会(十一月五日区役所に於て開催)
経過 所管課長から都費並に区費に依る路面補修工事状況、都費失業対策路面補修工事状況、維持修繕工事状況及び区費復旧工事受託工事について報告を聴取。

春日町二二九並に若荷谷七九の地下鉄工事に伴う区道認定及び路線変更に係る旧路線の廃止の件。
白山御殿町一〇九土地並に区道認定の件を決定。
続いて地下鉄に依る被害対策に関して種々協議した。

◇
◇